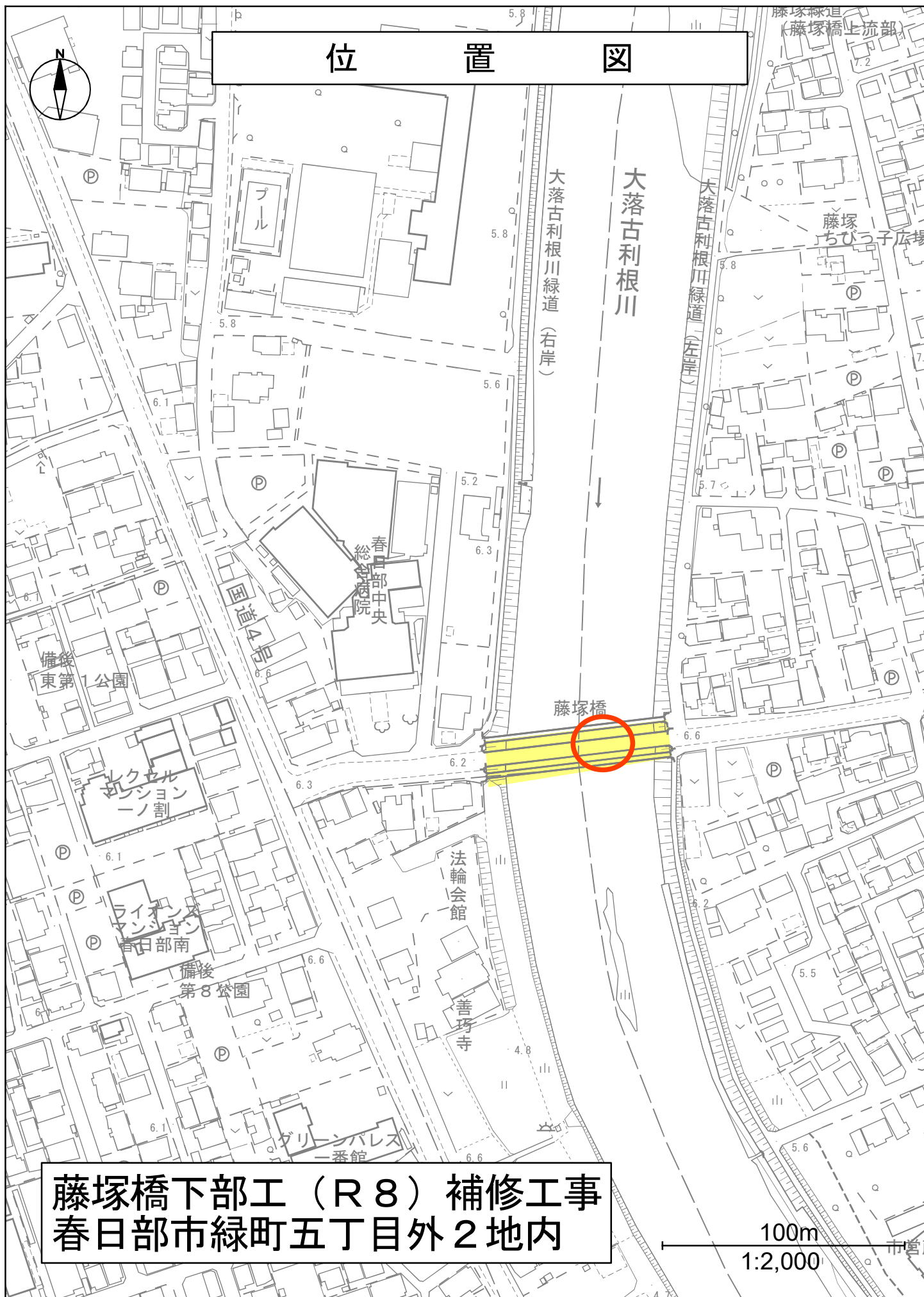


位置図



藤塚橋下部工 (R8) 補修工事
春日部市緑町五丁目外2地内

変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00		
単価適用年月	(R0806) 令和08年06月						
工 期	当 初	自		至	令和 9年 3月 24日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和08年06月						
主たる工種	橋梁保全工事						
施 工 地 域	市街地 (D I D補正) (1) -1						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 完全週休 2 日 (土日)						

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	道路維持・修繕					式			
				1					
_	橋梁保全工事					式			
				1					
_ _	運搬工					式			
				1					
_ _ _	運搬工					式			
				1					
_ _ _ _	現場発生品及び支給品運搬					t			第1号一位代価表
				694					
_ _	工事用通路整備工					式			
				1					
_ _ _	掘削工					式			
				1					
_ _ _ _	掘削					m3			第2号一位代価表
				180					
_ _ _	盛土工					式			
				1					
満_ _ _	路体(築堤)盛土(2.5m～4.0m未満)					m3			第3号一位代価表
				170					
_ _ _	土のう工					式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
― ― 大型土のう設置・撤去（仮締切）						袋			第4号一位代価表
				694					
― ― 敷鉄板設置工						式			
				1					
― ― 敷鉄板設置（ヤード部）						m2			第5号一位代価表
				427					
― ― 敷鉄板設置撤去（仮締切）						m2			第6号一位代価表
				560					
― ― 仮締切工						式			
				1					
― ― 鋼矢板						m			第7号一位代価表
				74					
― ― 発生土分別工						式			
				1					
― ― 発生土分別						m3			第8号一位代価表
				107					
― ― コルゲートパイプ設置工						式			
				1					
― ― コルゲートパイプ設置撤去						m			第9号一位代価表
				24					
― ― 工事用道路工						式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — — 搬入工					回			第10号一位代価表
				694				
— — 橋梁補修工(車道橋)					式			
				1				
— — — ひび割れ補修工					式			
				1				
— — — 充てん工法					構造物			第11号一位代価表
				1				
— — — 断面修復工					式			
				1				
— — — 断面修復工（左官工法（鉄筋ケレン等含まない））					構造物			第12号一位代価表
				1				
— — — 下部工表面補修工					式			
				1				
— — — — コンクリートはつり					m2			第13号一位代価表
				48				
— — — — 乾式吹付け工					m2			第14号一位代価表
				48				
— — — 足場工					式			
				1				
— — — — 足場					掛m2			第15号一位代価表

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — 撤去工						式			
				1					
— — — 殻処分						式			
				1					
— — — — 殻運搬						m3			第16号一位代価表
				2					
— — — 残土処分						式			
				1					
— — — — 残土処理						m3			第17号一位代価表
				70					
— — — 産業廃棄物処分						式			
				1					
— — — — 産業廃棄物収集運搬						回			第18号一位代価表
				1					
— — — — 産業廃棄物処分費						m3			第19号一位代価表
				8					
— — — — 特殊産業廃棄物処分費						式			第20号一位代価表
				1					
— — 橋梁補修工(人道橋)						式			
				1					
— — — 橋脚巻立て工						式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	清掃・水洗い工				m2			第21号一位代価表
				27				
— — —	塗膜除去工				m2			第22号一位代価表
				55				
— — —	素地調整				m2			第23号一位代価表
				27				
— — —	防錆下地				m2			第24号一位代価表
				6				
— — —	下塗り				m2			第25号一位代価表
				6				
— — —	中塗り				m2			第26号一位代価表
				6				
— — —	上塗り				m2			第27号一位代価表
				6				
— — —	巻立て鋼板製作				kg			第28号一位代価表
				1, 529				
— — —	鋼板取付				m2			第29号一位代価表
				22				
— — —	現場溶接 (F. P.)				m			第30号一位代価表
				72				
— — —	現場溶接 (すみ肉溶接)				m			第31号一位代価表
				21				

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _ _	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _ _ _	交通誘導警備員B					人日			第32号一位代価表
_	直接工事費					式			
				1					
_ _	共通仮設費計					式			
				1					
_ _	共通仮設費(積分)					式			
				1					
_ _ _	運搬費					式			
				1					
_ _ _ _	仮設材運搬費					t			第9501号一位代価表
				177					
_ _ _	安全費					式			
				1					
_ _ _ _	安全設備費					式			第9502号一位代価表
				1					

本 工 事 費 内 訳 書										
工事区分		工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ _ 共通仮設費（率分）							式			
					1					
_ 純工事費							式			
					1					
_ _ 現場管理費							式			
					1					
_ 工事原価計							式			
					1					
_ _ 一般管理費等							式			
					1					
工事価格							式			
					1					
_ 消費税相当額							式			
					1					
工事費合計							式			
					1					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年06月	
主たる工種	橋梁保全工事	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-1	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

第1号一位代価表

現場発生品及び支給品運搬

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t, 有り, 1.5km以下		t			第1号施工P
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第2号一位代価表

掘削

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
掘削 土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)		m3			第2号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第3号一位代価表

路体(築堤)盛土(2.5m～4.0m未満)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満		m3			第3号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第4号一位代価表

大型土のう設置・撤去（仮締切）

100.000 袋 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
大型土のう設置		袋			第2号特殊施工
	100				
大型土のう撤去		袋			第2号特殊施工
	100				
合 計		袋			
	(1		当り		

第5号一位代価表

敷鉄板設置（ヤード部）

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置・撤去 設置		m2			第1号施工表
	100				
敷鉄板賃料 22×1,524×6,096(mm)，整備費なし，不足分弁償金なし，t/枚		枚			第3号施工表
	11				
合 計		m2			
	(1		当り		

第6号一位代価表

敷鉄板設置撤去（仮締切）

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置・撤去		m2			第3号特殊施工
	100				
敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm)，整備費なし，不足分弁償金なし，t/枚		枚			第4号施工表 100m ²
	22				
合 計		m2			
	(1		当り		

第7号一位代価表

鋼矢板

50.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮締切		m			第4号特殊施工
	50				
合 計		m			
	(1		当り		

第8号一位代価表

発生土分別

50.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発生土分別		m3			第5号特殊施工
	50				
合 計		m3			
	(1		当り		

第9号一位代価表

コルゲートパイプ設置撤去

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コルゲートパイプ設置		m			第6号特殊施工
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第10号一位代価表

搬入工

10.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
搬入工		回			第8号特殊施工
	10				
合 計		回			
	(1		当り		

第11号一位代価表

充てん工法

1.000 構造物 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.007 kg, 0.051 kg, 1 個		構造物			第5号施工表
	1				
合 計		構造物			

第12号一位代価表

断面修復工（左官工法（鉄筋ケレン等含まない））

1.000 構造物 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
断面修復工(左官工法)		構造物			第6号施工表
無し, 0.1m3未満, 0.020 m3	1				
合 計		構造物			

第13号一位代価表

コンクリートはつり

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリートはつり		m2			第4号施工P
3cmを超え6cm以下, 全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第14号一位代価表

乾式吹付け工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
乾式吹付工		m2			第7号施工表
壁面, 50 mm, 1 層, 50 mm, mm, mm, mm, mm, mm	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第15号一位代価表

足場

100.000 掛m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
足場工		掛m2			第11号施工表
手摺先行型枠組足場，不要，標準(1.0)					
合 計		掛m2			
	(1		当り		

第16号一位代価表

殻運搬

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込(コンクリート殻)		m3			第5号施工P
全ての費用	100				
殻運搬		m3			第6号施工P
コンクリート(無筋)構造物とりこわし，機械積込，有り，3.3km以下，全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第17号一位代価表

残土処理

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬		m3			第7号施工P
小規模、バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)、土砂(岩塊・玉石混り土含む)、無し、5.0km以下	100				
建設発生土受入費(石灰)		m3			
(第1～第3種建設発生土) 地山	100				
合 計		m3			
	(1)		当り		

第18号一位代価表

産業廃棄物収集運搬

1.000 回 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
産業廃棄物収集運搬		回			
片道距離概ね25km 4tコンテナ車	1				
合 計		回			

第19号一位代価表

産業廃棄物処分費

1.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
産業廃棄物処分費		m3			
管理型混合物廃棄物	1				
合 計		m3			

第20号一位代価表

特殊産業廃棄処分費

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊産業廃棄物処分		式			
	1				
合 計		式			

第21号一位代価表

清掃・水洗い工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
清掃・水洗い 清掃・水洗い, 無し, 無し, 無し		m2			第12号施工表
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第22号一位代価表

塗膜除去工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塗膜剥離剤塗布工		m2			
	100				
塗膜剥離剤_廃材回収・積込工		m2			
	100				
塗膜剥離剤		kg			
	230				
合 計		m2			
	(1		当り		

第23号一位代価表

素地調整

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
素地調整		m2			第13号施工表
素地調整, 無し, 無し, 無し, 2種ケレン(動力工具と手工具の併用)	100				2種ケレン
合 計		m2			
	(1		当り		

第24号一位代価表

防錆下地

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防錆下地		m2			第14号施工表
下塗り, 無し, 無し, 無し, 有機ジンクリッチ(2回/層)はけ・ローラー	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第25号一位代価表

下塗り

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下塗り		m2			第15号施工表
下塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤形変性エポキシ(2層)はけ・ローラー	100				2層
合 計		m2			
	(1		当り		

第26号一位代価表

中塗り

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
中塗り		m2			第16号施工表
中塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤 形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー, 淡彩	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第27号一位代価表

上塗り

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
上塗り		m2			第17号施工表
上塗り, 無し, 無し, 無し, 弱溶剤 形ふっ素樹脂 はけ・ローラー, 淡彩	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第28号一位代価表

巻立て鋼板製作

1.000 kg 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
巻立て鋼板材料費		kg			
	1				
合 計		kg			

第29号一位代価表

鋼板取付

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鋼板取付工		m2			第7号特殊施工
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第30号一位代価表

現場溶接(F.P.)

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現場溶接 補強鋼板部(V型・ㄷ型), 6mm、9mm、10mm		m			第8号施工P F. P.
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第31号一位代価表

現場溶接(すみ肉溶接)

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現場溶接 すみ肉脚長6mm		m			第9号施工P 6mmすみ肉溶接
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第32号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

第9501号一位代価表

仮設材運搬費

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 4 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第18号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 取卸しのみ		t			第19号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電動ファン付呼吸用保護具		個			
	1				
化学防護服		着			
	2				
シューズカバー		足			
	2				
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板設置・撤去

100.00 m2 当り

(WB253610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			第2号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
設置

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ(クローラ型)運転

1.00 日 当り

(WK250590)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×6096mm 360日以内		枚・日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	敷鉄板の種類	22×1,524×6,096(mm)
J03	整備費の有無	整備費なし
J04	不足分弁償金の有無	不足分弁償金なし

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm 180日以内		枚・日			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	敷鉄板の種類	22×1,524×3,048(mm)
J03	整備費の有無	整備費なし
J04	不足分弁償金の有無	不足分弁償金なし

(WB229110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
エポキシ樹脂注入材 土木補修用 1種	0.007	kg			
シール材 エポキシ	0.070	kg			
低圧注入器具 ひび割れ補修工(低圧注入工法)	1.000	個			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

条件名称
J01 1構造物当り補修延べ延長区
分
J03 1構造物当り注入材使用
量(実数)
J04 1構造物当りシール材設計
量(実数)
J05 1構造物当低圧注入器具使用
量(実

入力名称
25m未満
0.007 kg
0.051 kg
1 個

(WB229210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
材料費	0.024	m3			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無	無し
J02	1構造物当り修復延べ体積区分	0.1m3未満
J03	1構造物当り修復延べ体積(実数)	0.020 m3

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) 乾式吹付工

100.00 m2 当り

(SP102101)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう世話役		人			
橋りょう特殊工		人			
普通作業員		人			
橋りょう塗装工		人			
ポリマーセメントモルタル 【乾式吹付工専用】	14.870	t			
乾式吹付機 電圧400V 周波数50Hz 5芯 0.5～2.5m3級【乾式吹付工専用】		hr			
モルタルサイロ 電圧400V 周波数50Hz 5芯 3t級【乾 式吹付工専用】		hr			
コンプレッサー運転（乾式吹付）		hr			第8号施工表
発電機運転（乾式吹付）		hr			第9号施工表
給水設備 加圧ポンプ【乾式吹付工専用】		hr			
トラック運転（乾式吹付）		hr			第10号施工表
諸雑費（率・まるめ）	1	式			

合 計	1	m2	当り		
-----	---	----	----	--	--

	条件名称	入力名称
J01	作業対象	壁面
J02	設計吹付厚	50 mm
J03	吹付層数	1 層
J04	吹付厚（一層目）	50 mm

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表) コンプレッサー運転（乾式吹付） 1.00 hr 当り

(SP102102)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
コンプレッサー[スクリュ型（超低騒音）] 排ガス型（第2次）吐出 力7.5m3/min【乾式吹付工専用】		hr			
合 計	1	hr	当り		

第 0009 号 一位代価表(施工歩掛表) 発電機運転（乾式吹付） 1.00 hr 当り

(SP102103)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
発電機[ディーゼルエンジン駆動（超低騒音型）] 排ガス型（第2次）電圧400V 定格容 量50kVA【乾式吹付工専用】		hr			
合 計	1	hr	当り		

第 0010 号 一位代価表(施工歩掛表) トラック運転 (乾式吹付)

1.00 hr 当り

(SP102104)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t		hr			
合 計	1	hr	当り		

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表) 足場工

100.00 掛m2 当り

(WB252110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	掛m2	当り		

条件名称
J01 工法
J02 安全ネット
J03 ラフテレーンクレーン賃料
補正

入力名称
手摺先行型枠組足場
不要
標準(1.0)

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装

100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間 清掃・水洗い 無	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	清掃・水洗い
J02	構造物別の補正係数	無し
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装

100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 昼間 素地調整 2種ケレン 無	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	素地調整
J02	構造物別の補正係数	無し
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	素地調整区分または塗料区分	2種ケレン(動力工具と手工具の併用)

第 0014 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装

100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗り 無 有機ジンクリッチ(2回/層)はけ・ローラーII	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	下塗り
J02	構造物別の補正係数	無し
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	素地調整区分または塗料区分	有機ジンクリッチ(2回/層)はけ・ローラーII

第 0015 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装

100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無 弱溶剤形変性エポキシ2層はけ・ローラー	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	下塗り
J02 構造物別の補正係数	無し
J03 時間的制約の有無	無し
J04 夜間作業の有無	無し
J05 素地調整区分または塗料区分	弱溶剤形変性エポキシ(2層)はけ・ローラー

第 0016 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装

100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗 昼 無 弱溶剤形ふっ素用はけ・ローラー淡彩	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	中塗り
J02 構造物別の補正係数	無し
J03 時間的制約の有無	無し
J04 夜間作業の有無	無し
J05 素地調整区分または塗料区分	弱溶剤形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー
J07 色彩	淡彩

第 0017 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗替塗装 100.00 m2 当り

(WB821550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗 屋 無 弱溶剤形ふっ素はけ・ローラー淡彩	100.000	m2			
合 計	1	m2	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	上塗り
J02 構造物別の補正係数	無し
J03 時間的制約の有無	無し
J04 夜間作業の有無	無し
J05 素地調整区分または塗料区分	弱溶剤形ふっ素樹脂 はけ・ローラー
J07 色彩	淡彩

第 0018 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 発注機関区分	関東・中部・近畿
J02 片道運搬距離(実数入力)	4 km
J04 製品長区分	12m以内
J05 運搬割増率	各種(実数入力)
J06 運搬割増率(実数入力)	0
J07 その他の諸料金の有無	無

第 0019 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積込み取卸し費 1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
取卸し費(仮設材等)	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	取卸しのみ

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) 大型土のう設置・撤去
PJ0020

100.000 袋 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	日				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
クローラクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊	日				
合 計	1	袋	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
特殊作業員	人				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	日				
諸雑費（率・まるめ）	式				
		1			
クローラクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊	日				
合 計	1	m2	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.45m3	供用日				
鋼矢板(軽量矢板) 軽量型(2型、3型) 180日以内	t				
		4			
整備費(鋼矢板) 軽量型2型3型	t				
		4			
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	日				
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)	日				
諸雑費(率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0005 号 一位代価表(特殊施工単価) 発生土分別
PJ0120

50.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
軽作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.45m3	供用日				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	日				
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m3	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) コルゲートパイプ設置
PJ0160

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級	日				
クローラクレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊	日				
諸雑費（率・まるめ）	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
軽作業員	人				
諸雑費（率・まるめ）	式				
		1			
無収縮モルタル	kg				
		1,369			
合 計	1	m2	当り		

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 60t吊	日				
諸雑費（率・まるめ）	式				
		1			
合 計	1	回	当り		

第 0001 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

(CB010410)

施工P(機17.300%, 労78.900%, 材 3.800%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t		17.3		K1
運転手(特殊)		39.87		R1
特殊作業員		39.03		R2
軽油		3.8		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称

J02 トラック機種

J04 DID区間の有無

J04 片道運搬距離(km)DID有

入力名称

クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t

有り

1.5km以下

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 掘削

1 m3 当り

(CB210100)

施工P(機26.010%, 労62.890%, 材11.100%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		26.01		K1
運転手(特殊)		62.89		R1
軽油		11.1		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称

J02 土質

J05 施工方法

J05 施工数量

入力名称

土砂

上記以外(小規模)

小規模(標準)

第 0003 号 一位代価表(施工 P 構成表) 路体(築堤)盛土

1 m3 当り

(CB210510)

施工P(機15.300%, 労76.160%, 材 8.540%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		8.01		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乘・コンバインド式] 運転質量3～4t		7.29		K2
運転手(特殊)		67.28		R1
普通作業員		8.88		R2
軽油		8.54		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
施工幅員

入力名称
2.5m以上4.0m未満

第 0004 号 一位代価表(施工 P 構成表) コンクリートはつり

1 m2 当り

(CB224250)

施工P(機 1.380%, 労95.490%, 材 3.130%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型] 吐出量5.0m3/min		1.34		K1
特殊作業員		41.1		R1
普通作業員		31.19		R2
土木一般世話役		20.42		R3
軽油		3.04		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
平均はつり厚
J02 費用の内訳

入力名称
3cmを超え6cm以下
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工 P 構成表) 積込(コンクリート殻)

1 m3 当り

(CB224260)

施工P(機 9.240%, 労86.650%, 材 4.110%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山 積0.8m3		9.24		K1
普通作業員		78.2		R1
運転手(特殊)		8.45		R2
軽油		4.11		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 費用の内訳

入力名称
全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工 P 構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディー ゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 殻発生作業
J02 積込工法区分
J03 DID区間の有無
J04 運搬距離(km)(DID区間有無)
J13 費用の内訳

入力名称
コンクリート(無筋)構造物とりこわし
機械積込
有り
3.3km以下
全ての費用

第 0007 号 一位代価表(施工 P 構成表) 土砂等運搬

1 m3 当り

(CB210110)

施工P(機26.520%, 労61.900%, 材11.580%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		26.52		K1
運転手(一般)		61.9		R1
軽油		11.58		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 土砂等発生現場
J02 積込機種・規格
J03 土質
J04 DID区間の有無
J13 運搬距離(km)(DID区間無)

入力名称
小規模
バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
土砂(岩塊・玉石混り土含む)
無し
5.0km以下

第 0008 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場溶接

1 m 当り

(CB431580)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
溶接工		76.04		R1
土木一般世話役		19.2		R2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 溶接種別
J02 板厚区分

入力名称
補強鋼板部(V型・レ型)
6mm、9mm、10mm

第 0009 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場溶接

1 m 当り

(CB431580)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
溶接工		78.61		R1
土木一般世話役		16.63		R2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
溶接種別

入力名称
すみ肉脚長6mm

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	敷鉄板設置・撤去 設置	m2		WB253610
第0002号施工表	バックホウ(クローラ型)運転	日		WK250590
第0003号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×6,096(mm), 整備費なし, 不足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0004号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費なし, 不足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0005号施工表	ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.007 kg, 0.051 kg, 1 個	構造物		WB229110
第0006号施工表	断面修復工(左官工法) 無し, 0.1m3未満, 0.020 m3	構造物		WB229210
第0007号施工表	乾式吹付工 壁面, 50 mm, 1 層, 50 mm, mm, mm, mm, mm, mm, mm	m2		SP102101
第0008号施工表	コンプレッサー運転(乾式吹付)	hr		SP102102
第0009号施工表	発電機運転(乾式吹付)	hr		SP102103
第0010号施工表	トラック運転(乾式吹付)	hr		SP102104
第0011号施工表	足場工 手摺先行型枠組足場, 不要, 標準(1.0)	掛m2		WB252110

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	塗替塗装 清掃・水洗い，無し，無し，無し	m2		WB821550
第0013号施工表	塗替塗装 素地調整，無し，無し，無し，2種ケ ソ(動力工具と手工具の併用)	m2		WB821550
第0014号施工表	塗替塗装 下塗り，無し，無し，無し，有機ゾンクリッ チ(2回/層)はけ・ローラーII	m2		WB821550
第0015号施工表	塗替塗装 下塗り，無し，無し，無し，弱溶剤形変 性ポキシ(2層)はけ・ローラー	m2		WB821550
第0016号施工表	塗替塗装 中塗り，無し，無し，無し，弱溶剤 形ふっ素樹脂用 はけ・ローラー，淡彩	m2		WB821550
第0017号施工表	塗替塗装 上塗り，無し，無し，無し，弱溶剤 形ふっ素樹脂 はけ・ローラー，淡彩	m2		WB821550
第0018号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工 板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿，4 km，km，12m以 内，各種(実数入力)，0，無	t		WB010020
第0019号施工表	仮設材等の積み取り卸し費 取卸しのみ	t		WB010030
第0001号施工P	現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4～4.5t積、吊能 力2.9t，有り，1.5km以下	t		CB010410
第0002号施工P	掘削 土砂，上記以外(小規模)，小規模(標準)	m3		CB210100
第0003号施工P	路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満	m3		CB210510

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0004号施工P	コンクリートはつり 3cmを超え6cm以下，全ての費用	m2		CB224250
第0005号施工P	積込(コンクリート殻) 全ての費用	m3		CB224260
第0006号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし，機械積込，有り，3.3km以下，全ての費用	m3		CB227010
第0007号施工P	土砂等運搬 小規模，バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，無し，5.0km以下	m3		CB210110
第0008号施工P	現場溶接 補強鋼板部(V型・レ型)，6mm、9mm、10mm	m		CB431580
第0009号施工P	現場溶接 すみ肉脚長6mm	m		CB431580

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 藤塚橋下部工（R 8）補修工事
- ・工事場所 春日部市緑町五丁目外2地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

- 第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。
- なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。
- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
 - 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第6条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/24053.html

(情報システムの活用)

第7条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

(その他)

第9条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

(1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。

(2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

(3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

(4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。

(5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

(6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。

(7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

（適用除外）

第5条 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

（CORINSへの登録）

第6条 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

（その他）

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2 号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

- 2 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

藤塚橋 補修数量集計表

(1式当り)

種 別	細 別	規 格	単位	数 量							
				仮設			車道部	歩道部（下流）	歩道部（上流）	合計	設計数量
				ヤード	締切部	安全	P 4橋脚	P 2橋脚	P 2橋脚		
ひび割れ補修工											
低圧注入工法			式								
	ひび割れ長さ	ひびわれ幅 0. 2mm以上	m				0. 20			0. 2	0. 2
	注入材	エポキシ樹脂（比重1200kg/m3）	kg				0. 007			0. 007	0. 007
	シール材	エポキシ樹脂（比重1700kg/m3）	kg				0. 051			0. 051	0. 051
	注入器具	（30cm間隔）	個				1			1	1
断面修復工											
	断面修復工	ポリマーセメントモルタルによる 左官工法、鉄筋ケレン・防錆処理を含む	m3				0. 006			0. 006	0. 006
		ポリマーセメントモルタルによる 左官工法、鉄筋ケレン・防錆処理を含まない	m3				0. 010			0. 010	0. 010
	はつり		m3				0. 017			0. 02	0. 02
	ポリマーセメントモルタル	（ロス率0. 18）	m3				0. 020			0. 02	0. 02
下部工表面補修工											
	はつり	3cmを超え6cm以下	m2				47. 5			47. 5	48
	Co殻処分		m3				2. 4			2. 4	2
	乾式吹付工	ポリマーセメントモルタル t=50mm	m2				47. 5			47. 5	48
橋脚巻立て補修工											
	巻立て鋼板	SM400	t					0. 503	0. 503	1. 006	1. 006
	裏当て鋼板	SM400	t					0. 081	0. 081	0. 162	0. 162
	ブレース材	SM400	t					0. 352		0. 352	0. 352
		SS400	t					0. 009		0. 009	0. 009
	鋼材合計重量		kg							1, 529	1, 529
	溶接工	F. P.	m					37. 60	34. 60	72. 2	72
		すみ肉溶接	m					21. 20		21. 2	21
	無収縮モルタル		kg					153. 80	142. 00	295. 8	296
	素地調整工	2 種ケレン	m2					13. 20	14. 10	27. 3	27
		剥離剤（2 回塗布分）	m2					26. 40	28. 30	54. 7	55
	塗装塗替え工	RC-Ⅱ	m2					2. 60	3. 10	5. 7	6
	鋼板取付		m2					10. 60	11. 00	21. 6	22

藤塚橋(車道部) 補修工数量表

【R8年度補修数量】

1 橋当り

[illegible]

ひび割れ補修工計算書(低圧注入工法)

ひび割れ補修工計算書(低圧注入工法)				1 橋当り
名 称	計 算 式			数 量
低圧注入工法 ひび割れ長さ	ひびわれ幅 0.2mm～1.0mm 下部工 (P4橋脚) KC-01 $L = \frac{200}{0.20}$			mm m 0.2
注入材	比重1200kg/m ³ エポキシ樹脂注入材3種 (P4橋脚) KC-01 $W = 200 \times 0.300 \times 100 \times 1200 \div 10^9 = 0.007$			kg 0.01
シール材	エポキシ樹脂 比重 1700kg/m ³ (P4橋脚) KC-01 $W = 200 \times 50 \times 3 \times 1700 \div 10^9 = 0.051$			kg 0.05
注入器具	30cm間隔 (P4橋脚) KC-01 $N = 200 \div 300 = 1$			個 1

断面修復工計算書

藤塚橋 (車道部)		断面修復工計算書				1 橋当り						
名 称		計 算 式				単位	数 量					
断面修復工	・鉄筋ケレン・防錆処理を含む											
	下部工 (P4橋脚) 図面より											
	KD-27	V =	0.100	×	0.100	×	0.070	=	0.0007	m3		
	KD-29	V =	0.120	×	0.100	×	0.070	=	0.0008	m3		
	KD-30	V =	0.150	×	0.350	×	0.070	=	0.0037	m3		
	KD-31	V =	0.100	×	0.100	×	0.070	=	0.0007	m3		
	KD-32	V =	0.050	×	0.100	×	0.070	=	0.0004	m3		
								Σ =	0.0063	m3	0.006	
	・鉄筋ケレン・防錆処理を含まない											
	下部工 (P4橋脚) 図面より											
	KD-26	V =	0.300	×	1.100	×	0.030	=	0.0099	m3		
	KD-28	V =	0.100	×	0.100	×	0.030	=	0.0003	m3		
								Σ =	0.0102	m3	0.010	
はつり	断面修復工と同じとする											
	・鉄筋ケレン・防錆処理を含む											
	下部工 (P4橋脚)							Σ =	0.0063	m3	0.006	
	・鉄筋ケレン・防錆処理を含まない											
	下部工 (P4橋脚)							Σ =	0.0102	m3	0.010	
		V =	0.0063	+	0.0102			=	0.0165	m3	0.017	
	参考重量											
	W =	0.017	×	2350	kg/m ³			=	0.04	t	0.040	
	ポリマーセメントモルタル											
	ロス率0.18											
(P4橋脚)	V =	(	0.0063	+	0.0102	)	×	1.180	=	0.0195	m3	0.020

下部工表面補修工

藤塚橋 (車道部)		下部工表面補修計算書		1 橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
はつり工	3cmを超え6cm以下 (P4橋脚)				
	$L = 1/2 \times (1.105 \times \pi + 1.498 \times \pi)$				
	$+ 6.440 \times 2$	= 16.969	m		
	$A = 16.969 \times 2.800$	= 47.513	m2		
	$V = 47.513 \times 0.050$	= 2.376	m3		
	$\Sigma A = 47.513 \times 1$	= 47.513	m2		
	$\Sigma V = 2.376 \times 1$	= 2.376	m3		
	参考重量				
	$\Sigma W = 2.376 \times \frac{2.350}{(単位重量)} \text{ t/m3}$	= 5.584	t		
			5.6		
乾式吹付工	ホ ーリマセメントモルタル (t=50mm) (P4橋脚)				
	$L = 1/2 \times (1.105 \times \pi + 1.498 \times \pi)$				
	$+ 6.440 \times 2$	= 16.969	m		
	$A = 16.969 \times 2.800$	= 47.513	m2		
	$V = 47.513 \times 0.050$	= 2.376	m3		
	$\Sigma A = 47.513 \times 1$	= 47.513	m2		

足場工計算書

藤塚橋 (車道部)		足場工計算書		1 橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
枠組み足場	TYPE-G				
	$P4 = 3.700 \times (7.600 + 4.500) \times 2 = 89.540$	掛㎡	89.5		

藤塚橋(歩道部下流側) 補修工数量表

【R8年度補修数量】

1 橋当り

[illegible]

橋脚巻立て補修工計算書

藤塚橋 (歩道部下流側)		橋脚巻立て補修工計算書				1 橋当り	
名 称		計 算 式				単位	数 量
巻立て鋼板	(P2橋脚)						
	8-PL 343×6×1500 (SM400)						
	V3 = 0.343 × 0.006 × 1.500				=	0.003	m3
	W3 = 0.003 × 7850 kg/m3 × 8 × 2				=	0.377	t
	4-PL 343×6×988 (SM400)						
	V4 = 0.343 × 0.006 × 0.988				=	0.002	m3
	W4 = 0.002 × 7850 kg/m3 × 4 × 2				=	0.126	t
					Σ W =	0.503	t
							0.503
	裏当て鋼板	(P2橋脚)					
8-PL 50×6×1472 (SM400)							
V5 = 0.050 × 0.006 × 1.472				=	0.0004	m3	
W5 = 0.0004 × 7850 kg/m3 × 8 × 2				=	0.050	t	
4-PL 50×6×960 (SM400)							
V6 = 0.050 × 0.006 × 0.960				=	0.0003	m3	
W6 = 0.0003 × 7850 kg/m3 × 4 × 2				=	0.019	t	
4-PL 50×6×343 (SM400)							
V7 = 0.050 × 0.006 × 0.343				=	0.0001	m3	
W7 = 0.0001 × 7850 kg/m3 × 4 × 2				=	0.006	t	
4-PL 50×6×340 (SM400)							
V8 = 0.050 × 0.006 × 0.340				=	0.0001	m3	
W8 = 0.0001 × 7850 kg/m3 × 4 × 2				=	0.006	t	
				Σ W =	0.081	t	
						0.081	

藤塚橋 (歩道部下流側)		橋脚巻立て補修工計算書		1 橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
ブレース材	4-PL 706×9×1040 (SM400)				
	V1 = 0.706 × 0.009 × 1.040 = 0.0066	m3			
	(P2橋脚)				
	W1 = 0.0066 × 7850 kg/m3 × 4 = 0.207	t			
	8-L 75×75×6×1040 (SM400)				
	V2 = (0.075 × 0.006 + 0.069 × 0.006) × 1.040 = 0.0009	m3			
	(P2橋脚)				
	W2 = 0.0009 × 7850 kg/m3 × 8 = 0.057	t			
	2-[150×75×9×12.5×1881 (SM400)				
	V3 = (0.150 × 0.009 + 0.066 × 0.0125 × 2) × 1.881 = 0.0056	m3			
	(P2橋脚)				
	W3 = 0.0056 × 7850 kg/m3 × 2 = 0.088	t			
	合計 = 0.352	t	0.352		
	4-PL 200×9×70 (SS400)				
	V4 = 0.200 × 0.009 × 0.070 = 0.0001	m3			
	(P2橋脚)				
	W4 = 0.0001 × 7850 kg/m3 × 4 = 0.003	t			
	4-PL 200×9×100 (SS400)				
V5 = 0.200 × 0.009 × 0.100 = 0.0002	m3				
(P2橋脚)					
W5 = 0.0002 × 7850 kg/m3 × 4 = 0.006	t				
合計 = 0.009	t	0.009			
溶接工	巻立て鋼板				
	F. P.				
	L2 = (1.389 × 2 + 4.000 × 4) × 2 = 37.556	m			
	Σ = 37.556	m	37.6		
	ブレース材				
	9mmすみ肉溶接 6mm換算溶接延長				
	L3 = (0.075 × 2 + 0.150 + 0.066 × 2 + 0.125) × 4 × 1.5 = 3.342	m			
	6mmすみ肉溶接				
	L4 = (0.075 + 1.040) × 2 × 4 × 2 = 17.840	m			
	Σ = 21.182	m	21.2		
無収縮モルタル	単位重量w=1850kg/m3 ロス率0.15				
	(P2橋脚)				
	W2 = π × (0.432 ² - 0.420 ²) / 4 × 4.500 × 2 × 1.15 × 1850 kg/m3 = 153.753	kg	153.8		
	鋼板巻立て100m2に対する無収縮モルタル使用量				
	下流側 上流側 下流側 上流側				
W2 = (153.8 + 142.0) / (10.6 + 11.0) x 100.0 = 1,369.4	kg	1,369.4			

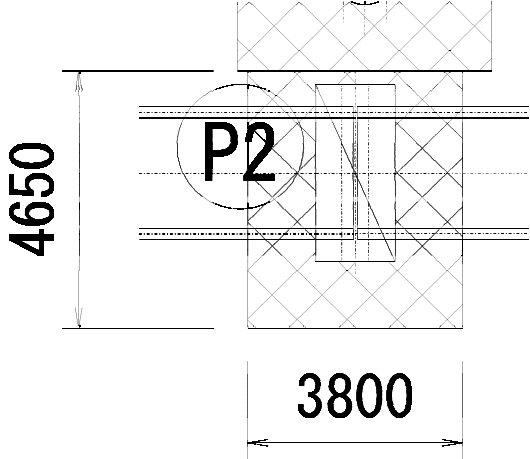
藤塚橋 (歩道部下流側)		橋脚巻立て補修工計算書		1 橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
素地調整工	剥離剤+2種ケレン (P2橋脚)				
	$A2 = 0.420 \times \pi \times 5.000 \times 2$	= 13.195	m2		
	剥離剤使用量(2回塗装)	= 26.390	m2		
	Σ 2種ケレン	= 13.195	m2		13.2
	Σ 剥離剤使用量(2回塗装)	= 26.390	m2		26.4
塗装塗替え工	RC-II (P2橋脚)				
	$A1 = 0.420 \times \pi \times 1.000 \times 2$	= 2.639	m2		2.6
鋼板取付	P2橋脚				
	$A2 = 0.420 \times \pi \times 4.000 \times 2$	= 10.556	m2		10.6

足場工計算書

藤塚橋
(歩道部下流側)

足場工計算書

1 橋当り

名 称	計 算 式	単位	数 量
枠組み足場	$P2 = 5.500 \times (3.800 + 4.650) \times 2 = 92.950$ 	掛m2	93.0

藤塚橋(歩道部上流側) 補修工数量表

【R8年度補修数量】

1 橋当り

[illegible]

橋脚巻立て補修工計算書

藤塚橋 (歩道部上流側)		橋脚巻立て補修工計算書				1 橋当り					
名 称	計 算 式					単位	数 量				
巻立て鋼板	(P2橋脚)										
	8-PL 406×6×1250 (SM400)										
	V =	0.406	×	0.006	×	1.250	= 0.003	m3			
	W =	0.003	×	7850	kg/m3	×	8	×	2	= 0.377	t
	4-PL 406×6×988 (SM400)										
	V =	0.406	×	0.006	×	0.988	= 0.002	m3			
	W =	0.002	×	7850	kg/m3	×	4	×	2	= 0.126	t
					合計	= 0.503	t	0.503			
裏当て鋼板	(P2橋脚)										
	8-PL 50×6×1220 (SM400)										
	V1 =	0.050	×	0.006	×	1.220	= 0.0004	m3			
	W1 =	0.0004	×	7850	kg/m3	×	8	×	2	= 0.050	t
	4-PL 50×6×960 (SM400)										
	V2 =	0.050	×	0.006	×	0.960	= 0.0003	m3			
	W2 =	0.0003	×	7850	kg/m3	×	4	×	2	= 0.019	t
	4-PL 50×6×406 (SM400)										
	V3 =	0.050	×	0.006	×	0.406	= 0.0001	m3			
	W3 =	0.0001	×	7850	kg/m3	×	4	×	2	= 0.006	t
	4-PL 50×6×403 (SM400)										
V4 =	0.050	×	0.006	×	0.403	= 0.0001	m3				
W4 =	0.0001	×	7850	kg/m3	×	4	×	2	= 0.006	t	
					合計	= 0.081	t	0.08			

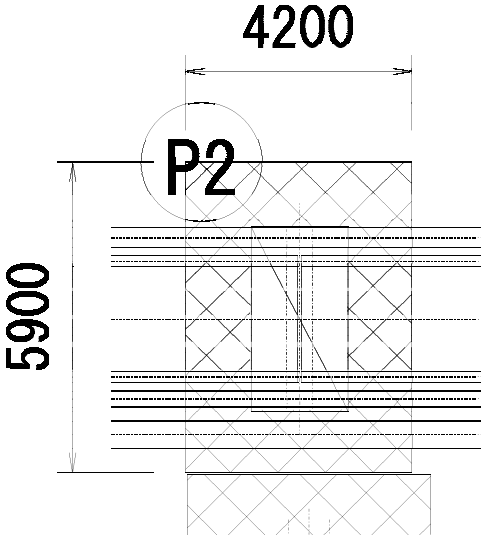
藤塚橋 (歩道部上流側)		橋脚巻立て補修工計算書		1 橋当り	
名 称	計 算 式	単位	数 量		
溶接工	(P2橋脚) L = (3.500 × 4 + 1.640 × 2) × 2 = 34.560	m	34.6		
無収縮モルタル	単位重量w=1850kg/m3 ロス率0.15 (P2橋脚) W = π × (0.512 ² - 0.500 ²) / 4 × 3.500 × 2 × 1.15 × 1850 kg/m3 = 142.043	kg	142.0		
素地調整工	剥離剤+2種ケレン (P2橋脚) A = 0.500 × π × 4.500 × 2 = 14.137 剥離剤使用量(2回塗装) = 28.274 Σ2種ケレン = 14.137 Σ剥離剤使用量(2回塗装) = 28.274	m2 m2 m2 m2	14.1 28.3		
塗装塗替え工	RC-II (P2橋脚) A = 0.500 × π × 1.000 × 2 = 3.142	m2	3.1		
鋼板取付	(P2橋脚) A = 0.500 × π × 3.500 × 2 = 10.996	m2	11.0		

足場工計算書

藤塚橋
(歩道部上流側)

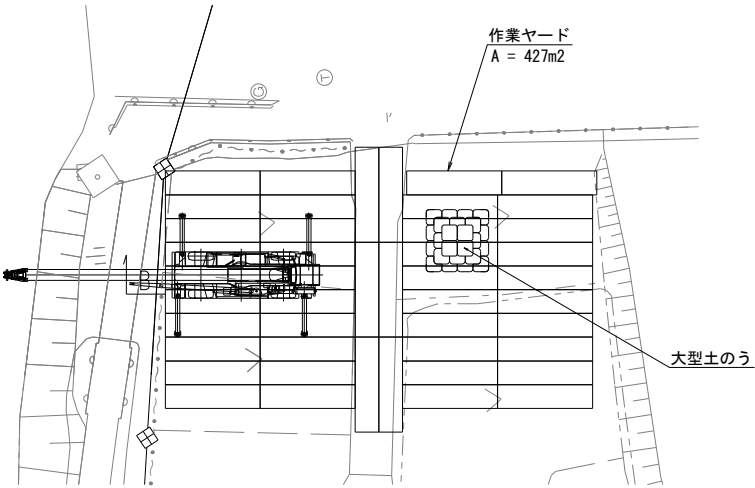
足場工計算書

1 橋当り

名 称	計 算 式	単位	数 量
枠組み足場	$P2 = 5.000 \times (5.900 + 4.200) \times 2 = 101.000$ 	掛m2	101.0

安全対策数量計算

藤塚橋 (歩道部上下流)			
名 称	計 算 式	単位	数 量
安全対策	電動ファン付呼吸用保護具 N =	= 1 個	1.0
	使い捨て化学防護服 N = 1 人 × 1 着 × 2 日	= 2 着	2.0
	シューズカバー N = 1 人 × 1 着 × 2 日	= 2 着	2.0
特殊産廃処分	過年度工事を参考 20Lペール缶	= 3 個	3.0

作業ヤード工 数量計算書				1 式当り
名 称	計 算 式	単位	数 量	
仮設工 設置時 敷鉄板敷設工 敷鉄板（設置）	図-1参照 $A = 427 = 427.0$	m2	427.0	
仮設材運搬 敷鉄板	$W = 427.0 \times 0.022 \times 7850 / 1000 = 73.7$	t	73.7	
 ヤード敷鉄板 22x1524x6096 46枚 図-1 作業ヤード（参				

仮設工 数量計算書					1 式当り	
名 称		計 算 式			単位	数 量
土工						
設置時						
盛土工		斜路 (CAD計測)				
路体(築堤)盛土 W ≧ 4. 0m		V=	15. 4	× 4	= 61. 6	m3 61. 6
撤去時						
掘削工		(設置時数量より)				
掘削 土砂		V=	61. 6		= 61. 6	m3 61. 6
残土処理		(設置時数量より)				
土砂		V=	61. 6		= 61. 6	m3 61. 6
河床掘削						
掘削工 (河床)		図-2参照 V= (25 x 9. 16 - 7. 9 x 1. 5 - π/4 x 0. 42 x 2 - π/4 x 0. 5 x 2) × 0. 5			= 106. 7	m3 106. 7
発生土分別工		V=	掘削工数量		= 106. 7	m3 106. 7
産廃処分		V=	設置時数量－産廃処分割合 7. 5%		= 8. 0	m3 8. 0
盛土工						
路体盛土		V=	河床掘削数量－産廃処分数量		= 98. 7	m ³ 98. 7
仮設工						
土のう工						
大型土のう (設置・撤去)		1段目 N= 20 x 6 + 27 x 5 x 2 + 20 x 5			= 490	袋
		2段目 N= 23 + 15 x 2 + 11 + 36 + 17 + 31			= 148	袋
		斜路 N= (4 + 4 + 7 + 7 + 6) x2			= 56	袋
		合計			= 694	袋 694

仮設工 数量計算書

1 式当り

名 称	計 算 式	単位	数 量
敷鉄板敷設工	(大型土のう上_CAD計測) 縮切り内側		
敷鉄板 (設置) 22×1525×3048	A1= 290.0 + 10.0 x 27.0 = 560.0	m2	560.0
敷鉄板 (撤去) 22×1525×3048	A1 (設置時数量より) 560.0	m2	560.0
コルゲートパイプ Φ1000 (設置)	延長 本数 L= 8.0 × 3 = 24.0	m	24.0
コルゲートパイプ Φ1000 (撤去)	L= (設置時数量より) = 24.0	m	24.0
仮縮切工 H=2.5m	L = (10 + 27) x 2 = 74.0	m	74.0
搬入工	N= = 694.0	回	694.0
仮設材運搬			
敷鉄板	W= 560.0 x 0.022 x 7850 / 1000 = 96.7	t	96.7
コルゲートパイプ Φ1000, t=2.7mm	W= 85.3 x 3 / 1000 = 0.3	t	0.3
鋼矢板	W= 74.0 / 0.25 x 19.6 / 1000 = 5.8	t	5.8
	Σ = 102.8	t	102.8

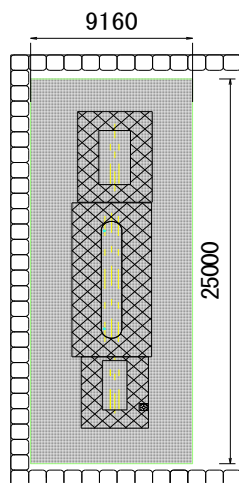


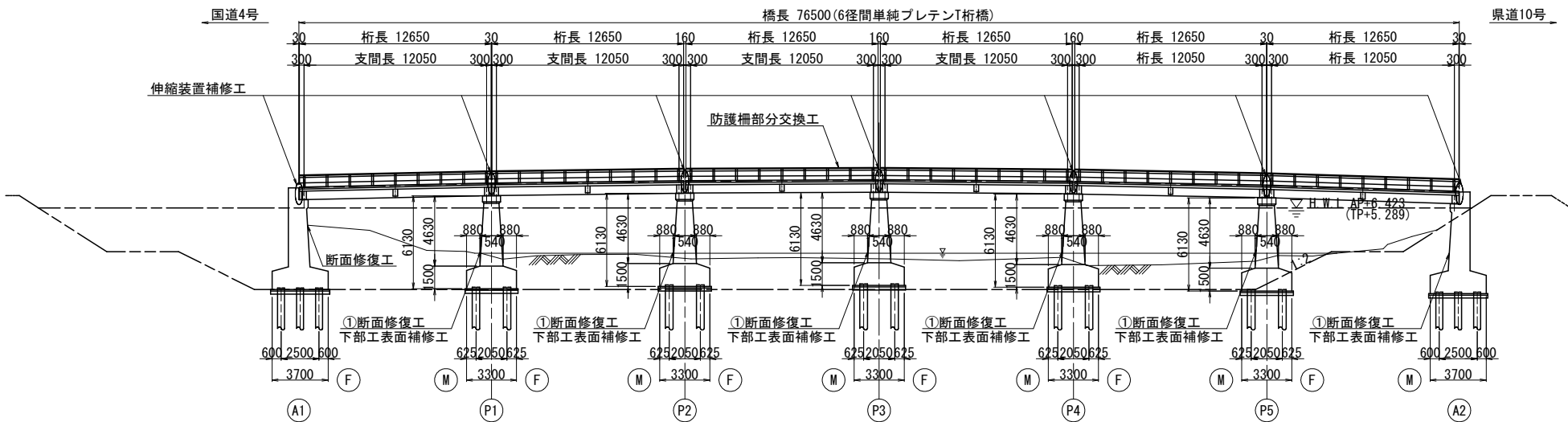
図-2 掘削範囲

工事用道路工 数量計算書					1 式当り
名 称	計 算 式			単位	数 量
土工					
設置時					
盛土工					
路体盛土					
4. 0m>W≧2. 5m					
坂路 (勾配35%)	V=	(0. 0 + 3. 0) / 2 × 2. 9 = 4. 4			
坂路 (勾配50%)	V1=	(0. 0 + 2. 5) / 2 × 2. 0 = 2. 5			
		合計 = 6. 9		m3	6. 9
撤去時					
掘削工					
掘削					
土砂					
坂路 (勾配35%)	V=	設置時数量より = 4. 4			
坂路 (勾配50%)	V=	設置時数量より = 2. 5			
		合計 = 6. 9		m3	6. 9
残土処理					
土砂					
坂路 (勾配35%)	V=	設置時数量より = 4. 4			
坂路 (勾配50%)	V=	設置時数量より = 2. 5			
		合計 = 6. 9		m3	6. 9

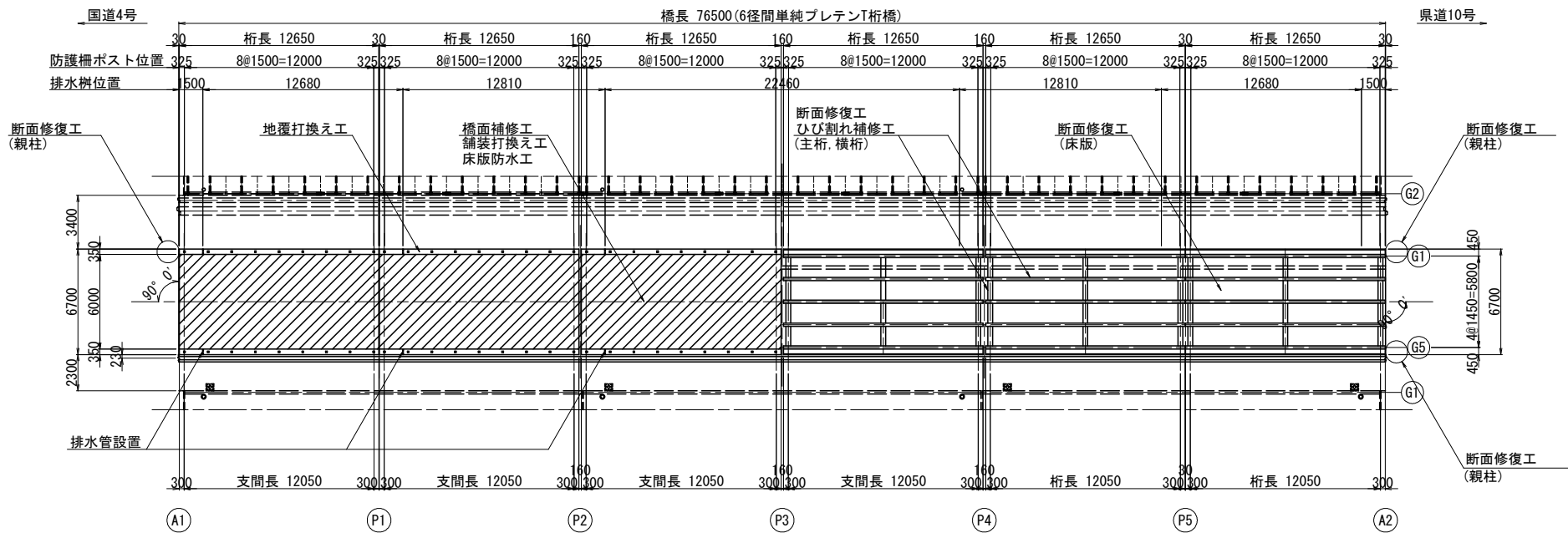
藤塚橋 補修一般図

(車道部)

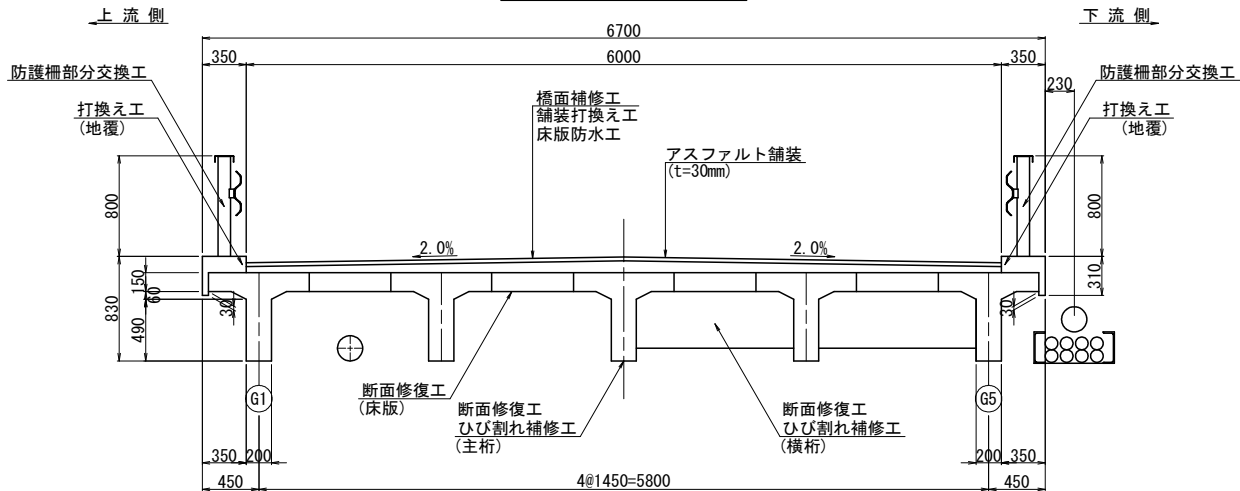
側面図 S=1:200



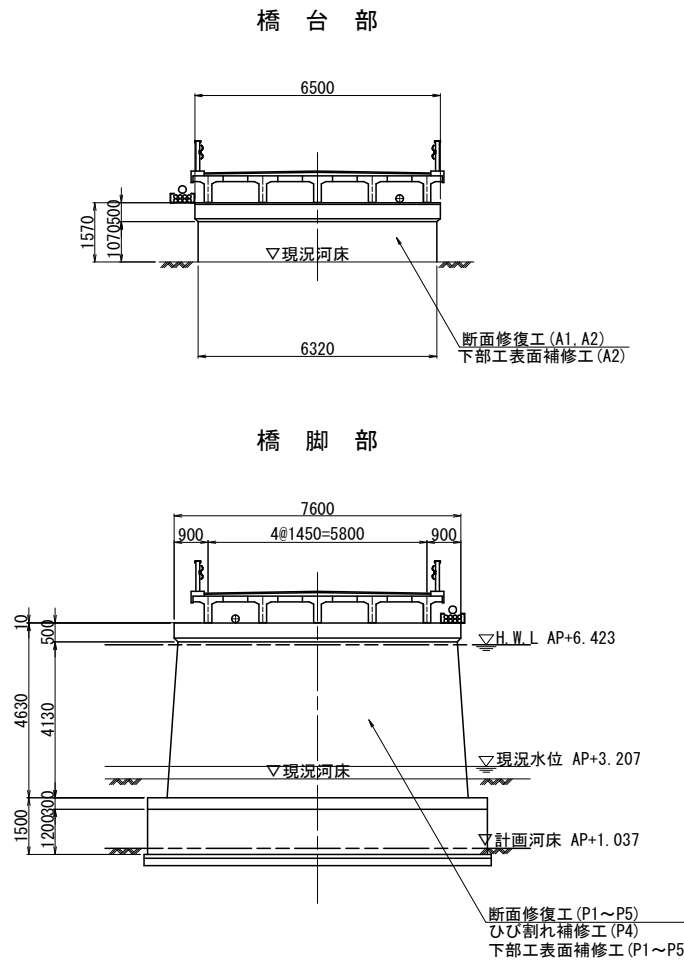
平面図 S=1:200



断面図 S=1:30



下部工正面図 S=1:100



補修対策一覧(車道部)

部 材	補 修 箇 所	対 策 工
上 部 工	主桁、横桁	断面修復工、ひび割れ補修工
	床版	断面修復工
下 部 工	橋台	断面修復工、下部工表面補修工(A2のみ)
	橋脚	断面修復工、ひび割れ補修工(P4のみ)
路 上	舗装	橋面補修工(床版防水工、舗装打換え工)
	防護柵	防護柵部分交換工
	地覆	打換え工
	伸縮装置	伸縮装置交換工
そ の 他	排水装置	排水管設置
	親柱	断面修復工

<注記>

1. 形状・寸法は本業務内における寸法計測結果および竣工図書からの復元図であり、施工時には改めて、現地寸法を確認すること。

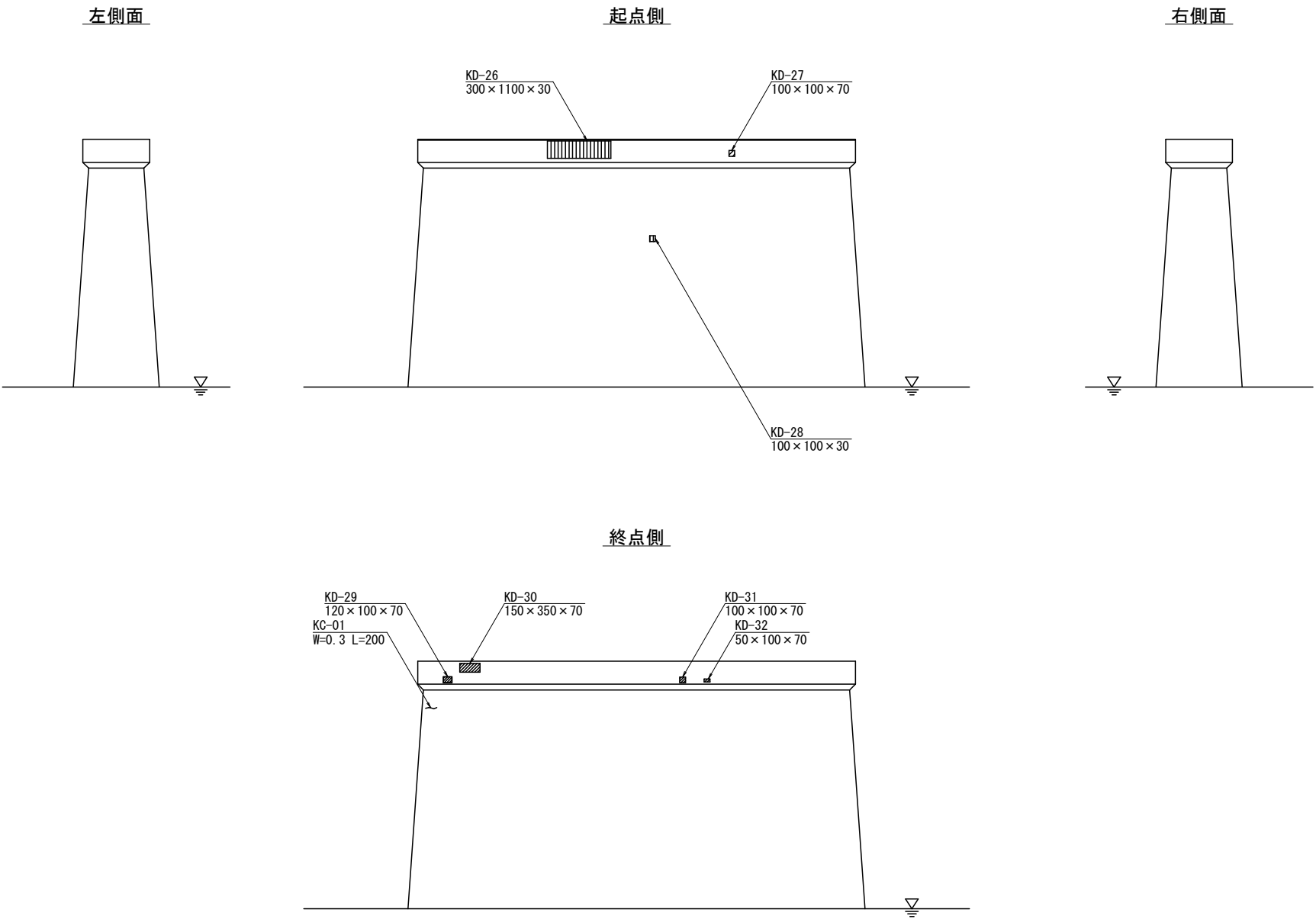
図面サイズA3

工 事 名	藤塚橋下部工 (R8) 補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	藤塚橋 補修一般図(車道部)		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

藤塚橋 ひび割れおよび断面修復工詳細図（その１）

(車道部)

P4橋脚



図記号一覧表

表 示	補修項目
	鉄筋ケレン・防錆処理含まない
	鉄筋ケレン・防錆処理含む

識別記号一覧表

	施工箇所	補修項目
GD-00	主桁	断面修復工法
GC-00	主桁	低圧注入工法
GJ-00	主桁	充てん工法
CD-00	横桁	断面修復工法
CC-00	横桁	低圧注入工法
CJ-00	横桁	充てん工法
SD-00	床版	断面修復工法
SC-00	床版	低圧注入工法
SJ-00	床版	充てん工法
KD-00	下部工	断面修復工法
KC-00	下部工	低圧注入工法
KJ-00	下部工	充てん工法
FD-00	親柱	断面修復工法
FC-00	親柱	低圧注入工法
FJ-00	親柱	充てん工法

＜注記＞

- 必ず現地にて寸法計測を行い、現地状況を確認の上で補修数量および施工方法を決定すること。
- 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議のうえ、対策を実施すること。
- 補修の範囲は、「既往点検データ」、「現地調査」等に基づき決めている。施工時は、損傷の進展の可能性があるため、劣化状況を確認すること。
- 脆弱部は、はつり落とすこと。
- カッター及びはつり作業時は、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。

図面サイズA3

工 事 名	藤塚橋下部工（R8）補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	藤塚橋 ひび割れおよび断面修復工詳細図（その１）		
縮 尺	図 示	図面番号	2 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

藤塚橋 ひび割れおよび断面修復工詳細図（その2）

（車道部）

断面修復工 数量表〔平均深さ70mm〕
（鉄筋ケレン・防錆処理含む）

損傷箇所		No.	W×L×平均深さ(m)	V (m3)
上部工	主桁	GD-01	0.050×0.020×0.070	0.0001
		GD-02	0.100×0.030×0.070	0.0002
		GD-03	0.150×0.030×0.070	0.0003
		GD-04	0.100×0.030×0.070	0.0002
		GD-05	0.100×0.250×0.070	0.0018
		GD-07	0.150×0.080×0.070	0.0008
		GD-09	0.200×0.050×0.070	0.0007
		GD-10	0.050×0.200×0.070	0.0007
		GD-11	0.050×0.100×0.070	0.0004
		GD-12	0.050×0.030×0.070	0.0001
		GD-13	0.100×0.100×0.070	0.0007
		GD-14	0.040×0.040×0.070	0.0001
		GD-15	0.300×0.250×0.070	0.0053
		GD-16	0.050×0.100×0.070	0.0004
		GD-17	0.100×0.100×0.070	0.0007
		GD-18	0.100×0.100×0.070	0.0007
		GD-19	0.250×0.100×0.070	0.0018
		GD-20	0.250×0.100×0.070	0.0018
		GD-22	0.050×0.050×0.070	0.0002
		GD-23	0.050×0.050×0.070	0.0002
		GD-26	0.040×0.040×0.070	0.0001
		GD-27	0.080×0.080×0.070	0.0004
		GD-29	0.100×0.060×0.070	0.0004
		GD-30	0.100×0.100×0.070	0.0007
		GD-33	0.050×0.100×0.070	0.0004
		GD-35	0.150×0.150×0.070	0.0016
		GD-37	0.100×0.100×0.070	0.0007
		GD-38	0.050×0.050×0.070	0.0002
		GD-39	0.100×0.050×0.070	0.0004
		GD-40	0.200×0.030×0.070	0.0004
		GD-41	0.150×0.030×0.070	0.0003
		GD-42	0.100×0.090×0.070	0.0006
		GD-43	0.050×0.030×0.070	0.0001
		GD-44	0.070×0.050×0.070	0.0002
		GD-45	0.150×0.100×0.070	0.0011
		GD-46	0.070×0.020×0.070	0.0001
		小計		0.0249
	横桁	CD-02	0.500×1.250×0.070	0.0438
		CD-03	0.080×0.050×0.070	0.0003
		CD-04	0.200×0.700×0.070	0.0098
		CD-05	0.200×1.250×0.070	0.0175
		CD-06	0.100×0.050×0.070	0.0004
		CD-07	0.200×0.600×0.070	0.0084
		CD-08	0.100×0.100×0.070	0.0007
		CD-09	0.050×0.100×0.070	0.0004
		CD-10	0.060×0.150×0.070	0.0006
		CD-11	0.030×0.200×0.070	0.0004
		CD-13	0.100×0.100×0.070	0.0007
		CD-14	0.100×0.200×0.070	0.0014
		CD-15	0.150×0.450×0.070	0.0047
		CD-16	0.200×0.050×0.070	0.0007
		CD-17	0.100×0.450×0.070	0.0032
		CD-18	0.150×0.300×0.070	0.0032
		CD-19	0.150×0.450×0.070	0.0047
		CD-20	0.200×0.230×0.070	0.0032
		CD-22	0.100×0.050×0.070	0.0004
		CD-25	0.020×0.100×0.070	0.0001
		CD-26	0.100×0.100×0.070	0.0007
		CD-27	0.100×0.050×0.070	0.0004
		CD-28	0.100×0.250×0.070	0.0018
		CD-29	0.100×0.050×0.070	0.0004
		CD-30	0.150×0.400×0.070	0.0042
		CD-31	0.100×0.200×0.070	0.0014
		CD-32	0.050×0.250×0.070	0.0009
		CD-33	0.100×0.100×0.070	0.0007
		CD-34	0.200×0.300×0.070	0.0042
		CD-35	0.200×0.030×0.070	0.0004
		CD-36	0.050×0.030×0.070	0.0001
		CD-37	0.250×0.500×0.070	0.0088

損傷箇所		No.	W×L×平均深さ(m)	V (m3)	
上部工	横桁	CD-38	0.250×0.300×0.070	0.0053	
		CD-39	0.100×0.100×0.070	0.0007	
		CD-40	0.080×0.080×0.070	0.0004	
		CD-41	0.060×0.150×0.070	0.0006	
		CD-42	0.100×0.080×0.070	0.0006	
		CD-43	0.200×0.100×0.070	0.0014	
		CD-44	0.100×0.030×0.070	0.0002	
		CD-48	0.200×0.250×0.070	0.0035	
		CD-49	0.200×0.250×0.070	0.0035	
		CD-50	0.030×0.120×0.070	0.0003	
		CD-51	0.200×1.200×0.070	0.0168	
		CD-52	0.050×0.070×0.070	0.0002	
		CD-54	0.400×1.100×0.070	0.0308	
		CD-57	0.250×0.050×0.070	0.0009	
		CD-58	0.080×0.200×0.070	0.0011	
		CD-59	0.200×0.100×0.070	0.0014	
		CD-60	0.500×0.250×0.070	0.0088	
		CD-62	0.100×0.030×0.070	0.0002	
	CD-64	0.050×0.050×0.070	0.0002		
	小計			0.2055	
	床版	SD-02	0.100×0.350×0.070	0.0025	
	小計			0.0025	
	下部工	A1橋台	KD-01	1.700×0.550×0.200	0.1870
		小計			0.1870
		P2橋脚	KD-13	0.120×0.100×0.070	0.0008
			KD-15	0.060×0.060×0.070	0.0003
			KD-16	0.100×0.100×0.070	0.0007
小計			0.0018		
P4橋脚		KD-27	0.100×0.100×0.070	0.0007	
		KD-29	0.120×0.100×0.070	0.0008	
		KD-30	0.150×0.350×0.070	0.0037	
		KD-31	0.100×0.100×0.070	0.0007	
		KD-32	0.050×0.100×0.070	0.0004	
小計			0.0063		
P5橋脚		KD-35	0.100×0.200×0.070	0.0014	
		KD-38	0.150×0.060×0.070	0.0006	
小計			0.0020		
A2橋台	KD-42	0.150×0.050×0.070	0.0005		
小計			0.0005		
施 工 量 合 計				0.4305	

断面修復工 数量表〔平均深さ30mm〕
（鉄筋ケレン・防錆処理含まない）

損傷箇所		No.	W×L×平均深さ(m)	V (m3)
上部工	主桁	GD-06	0.050×0.100×0.030	0.0002
		GD-08	0.150×0.050×0.030	0.0002
		GD-21	0.100×0.060×0.030	0.0002
		GD-24	0.200×0.100×0.030	0.0006
		GD-25	0.200×0.150×0.030	0.0009
		GD-28	0.150×0.080×0.030	0.0004
		GD-31	0.150×0.050×0.030	0.0002
		GD-32	0.150×0.060×0.030	0.0003
		GD-34	0.250×0.150×0.030	0.0011
		GD-36	0.300×0.150×0.030	0.0014
		小計		0.0055
	横桁	CD-01	0.200×0.250×0.030	0.0015
		CD-12	0.450×0.100×0.030	0.0014
		CD-21	0.050×0.050×0.030	0.0001
		CD-23	0.200×0.200×0.030	0.0012
		CD-24	0.200×0.300×0.030	0.0018
		CD-45	0.500×0.400×0.030	0.0060
		CD-46	0.150×0.400×0.030	0.0018
		CD-47	0.200×0.600×0.030	0.0036
		CD-53	0.150×0.600×0.030	0.0027
		CD-55	0.100×0.100×0.030	0.0003

損傷箇所		No.	W×L×平均深さ(m)	V (m3)	
上部工	横桁	CD-56	0.100×0.100×0.030	0.0003	
		CD-61	0.180×0.700×0.030	0.0038	
		CD-63	0.100×0.650×0.030	0.0020	
	小 計			0.0265	
	床版	SD-01	0.100×0.100×0.030	0.0003	
		SD-03	0.600×0.500×0.030	0.0090	
小 計			0.0093		
下部工	A1橋台	KD-02	0.080×0.080×0.070	0.0004	
		KD-03	0.050×0.200×0.030	0.0003	
		KD-04	0.060×0.450×0.030	0.0008	
		KD-05	0.070×0.070×0.080	0.0004	
	小 計			0.0019	
	P1橋脚	KD-06	0.060×0.060×0.030	0.0001	
		KD-07	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-08	0.100×0.100×0.030	0.0003	
		KD-09	0.150×0.600×0.030	0.0027	
	小 計			0.0033	
	P2橋脚	KD-10	0.100×0.080×0.030	0.0002	
		KD-11	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-12	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-14	0.400×0.100×0.030	0.0012	
		KD-17	0.150×0.150×0.030	0.0007	
	小 計			0.0025	
	P3橋脚	KD-18	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-19	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-20	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-21	0.100×0.300×0.030	0.0009	
		KD-22	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-23	0.050×0.100×0.030	0.0002	
		KD-24	0.150×0.400×0.030	0.0018	
		KD-25	0.100×0.250×0.030	0.0008	
		小 計			0.0045
	P4橋脚	KD-26	0.300×1.100×0.030	0.0099	
		KD-28	0.100×0.100×0.030	0.0003	
		小 計			0.0102
	P5橋脚	KD-33	0.150×0.500×0.100	0.0075	
		KD-34	0.150×0.650×0.030	0.0029	
		KD-36	0.150×0.100×0.030	0.0005	
		KD-37	0.100×0.080×0.030	0.0002	
		小 計			0.0111
	A2橋台	KD-39	0.050×0.200×0.030	0.0003	
		KD-40	0.550×0.300×0.030	0.0050	
		KD-41	0.700×0.300×0.200	0.0420	
		小 計			0.0473
	橋 面	親柱	FD-01	0.300×0.300×0.030	0.0027
			FD-02	0.800×0.300×0.150	0.0383
			FD-03	0.150×0.600×0.030	0.0027
小 計			0.0437		
施 工 量 合 計				0.1668	

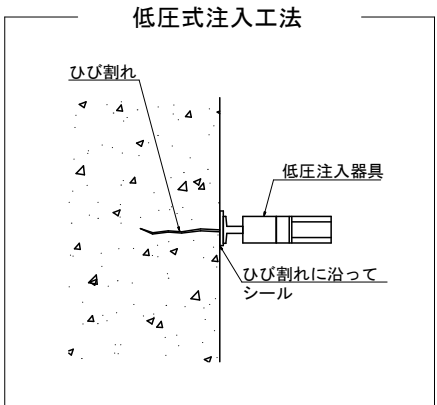
図面サイズA3			
工 事 名	藤塚橋下部工（R8）補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	ひび割れおよび断面修復工詳細図(その2)(車道部)		
縮 尺	—	図面番号	3 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

藤塚橋 ひび割れおよび断面修復工詳細図（その3）
（車道部）

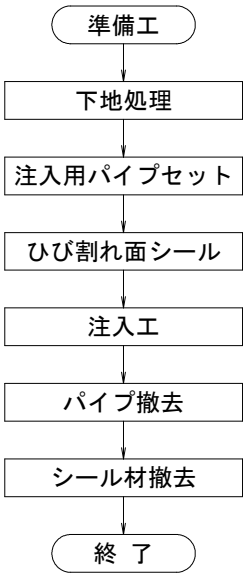
ひび割れ補修工 数量表(低圧注入工法)

損傷箇所		No.	延長 (mm)	幅 (mm)	深さ (mm)	シーリング材 (kg)	注入材 (kg)	注入器具(個)
上部工	主桁	GC-01	350	0.2	100	0.089	0.008	2
		CC-01	400	0.2	100	0.102	0.010	2
	横桁	CC-02	400	0.3	100	0.102	0.014	2
		CC-03	400	0.4	100	0.102	0.019	2
		CC-04	300	0.3	100	0.077	0.011	1
		CC-05	500	0.3	100	0.128	0.018	2
		CC-06	400	0.2	100	0.102	0.010	2
		CC-07	500	0.5	100	0.128	0.030	2
		CC-08	400	0.3	100	0.102	0.014	2
		CC-09	350	0.2	100	0.089	0.008	2
小計			4000	-	-	1.049	0.143	19
下部工	P4橋脚	KC-01	200	0.3	100	0.051	0.007	1
合 計			4200	-	-	1.100	0.150	20

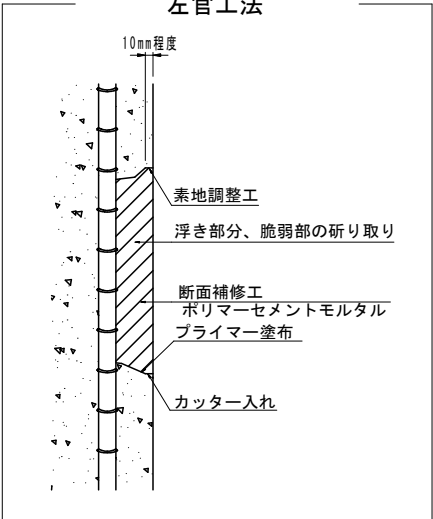
ひび割れ補修工



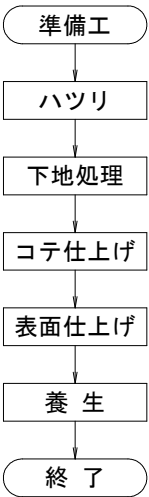
注記)
・樹脂系注入材の場合、注入箇所が漏水や湿潤状態にあると、
接着不良を起こす可能性があるため、湿潤面用注入材を用
いること。
・セメント系注入材の場合、注入箇所が乾燥状態にあると、
湿潤状態にすること。
・ひび割れ箇所及び数量は、現地にて最終決定すること。



(鉄筋ケレン・防錆処理を含まない)
左官工法

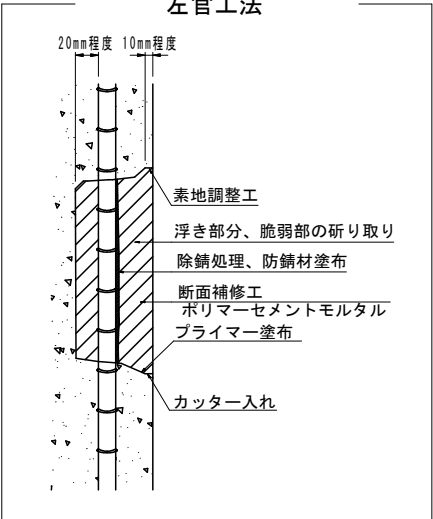


注記)
・補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
・断面修復は、脆弱部をたたき落とした上で実施すること。
・断面修復箇所及び数量は、現地にて最終決定すること。

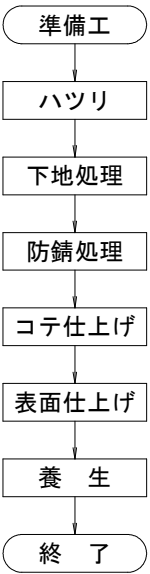


断面補修工

(鉄筋ケレン・防錆処理を含む)
左官工法



注記)
・補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
・断面修復は、脆弱部をたたき落とした上で実施すること。
・断面修復の際は、鉄筋等の鋼材に防錆処理を施すこと。
・断面修復箇所及び数量は、現地にて最終決定すること。



図面サイズA3			
工 事 名	藤塚橋下部工（R8）補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	ひび割れおよび断面修復工詳細図（その3）（車道部）		
縮 尺	—	図面番号	4 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

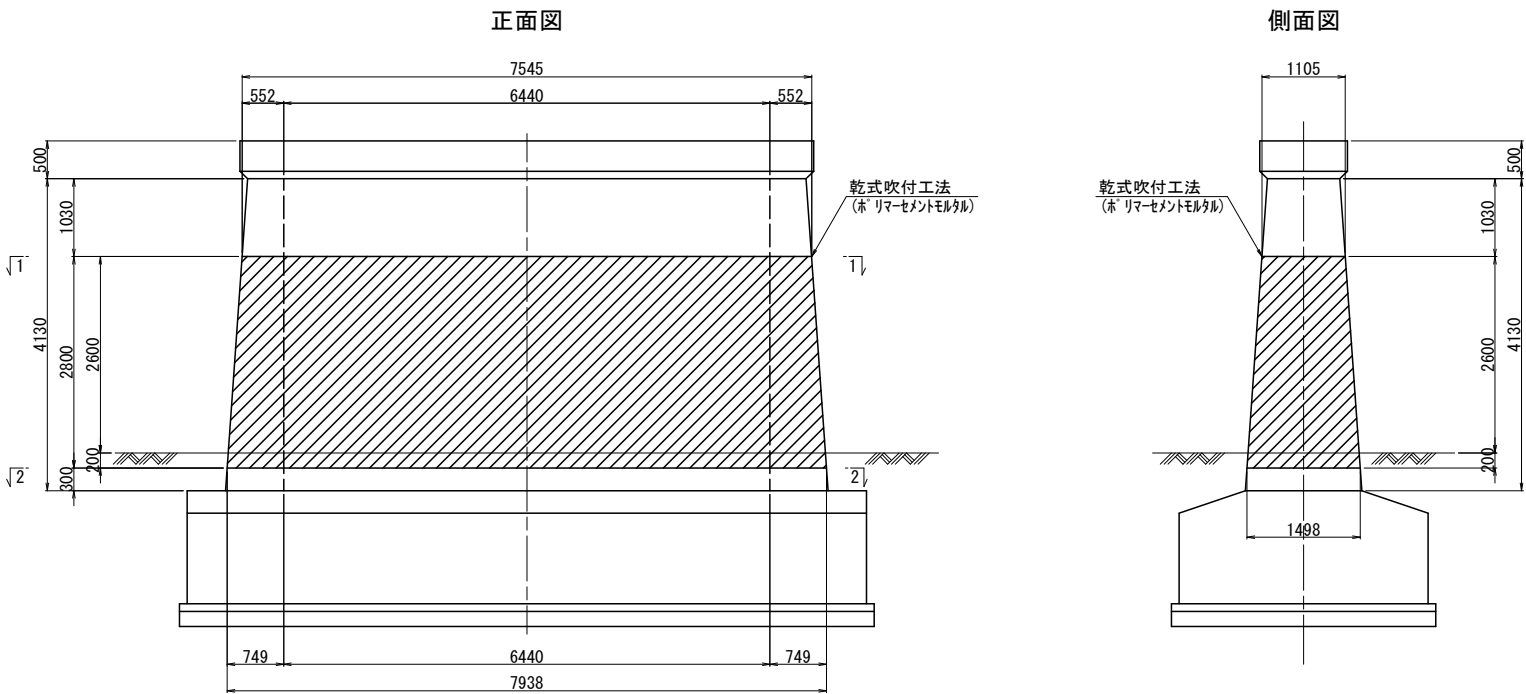
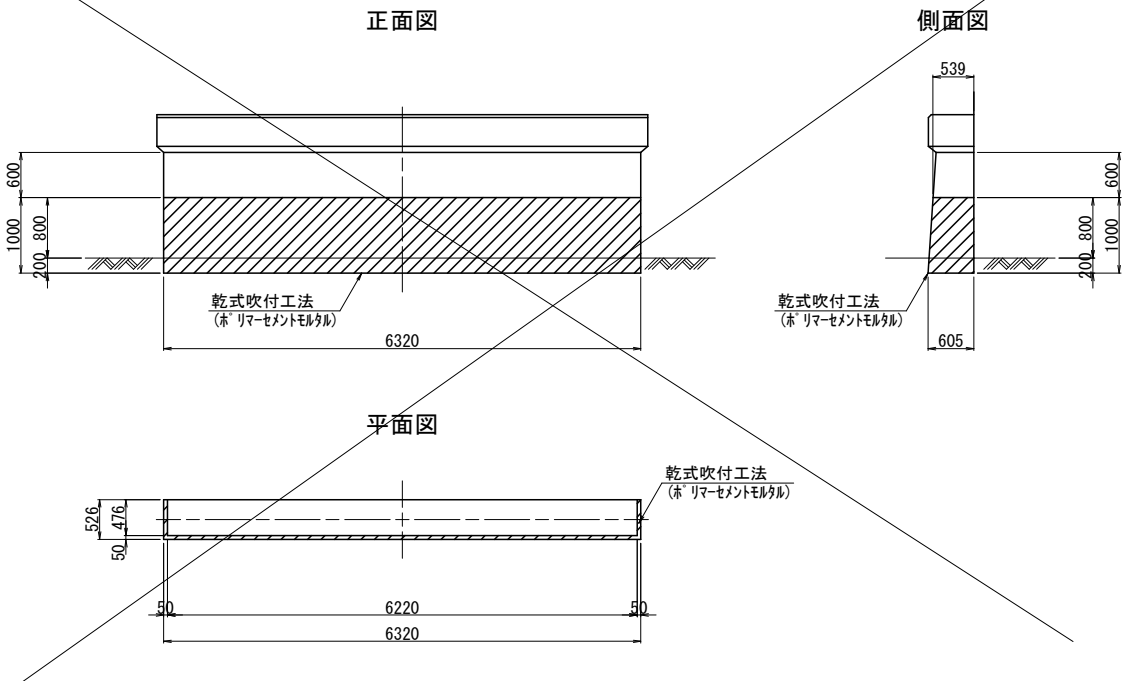
藤塚橋 下部工表面補修工詳細図

(車道部)

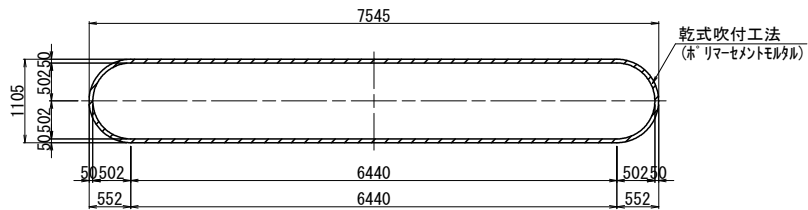
A2橋台

橋脚 (P4)

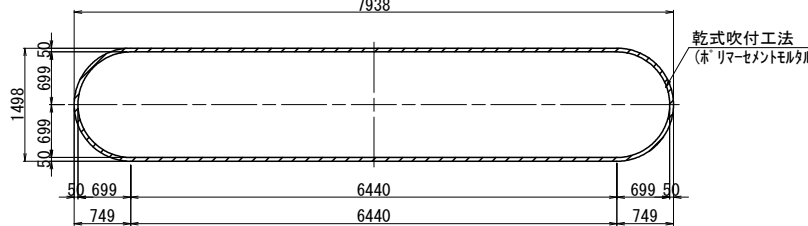
S=1/50



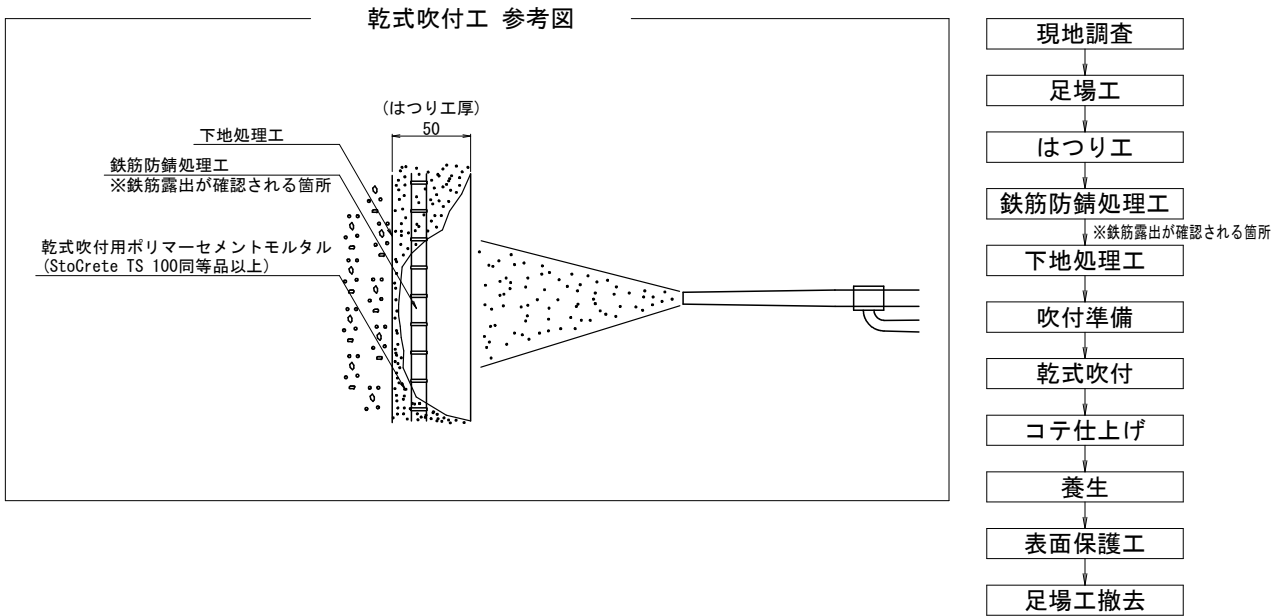
平面図
(1 - 1)



(2 - 2)



乾式吹付工概要図



下部工表面補修工 数量表

名 称	規 格	単 位	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚	P5橋脚	A2橋台	合 計	備 考
はつり工	3cmを超え6cm以下	m2	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	7.4	244.9	(W=28.9t)
		m3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	0.4	12.2	
乾式吹付工法	ポリマーセメントモルタル	m2	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	7.4	244.9	

- ＜注記＞
- 必ず現地にて寸法計測を行い、現地状況を確認の上で補修数量および施工方法を決定すること。
 - 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議のうえ、対策を実施すること。
 - 補修の範囲は、「既往点検データ」、「現地調査」等に基づき決めている。施工時は、損傷の進展の可能性があるため、劣化状況を確認すること。

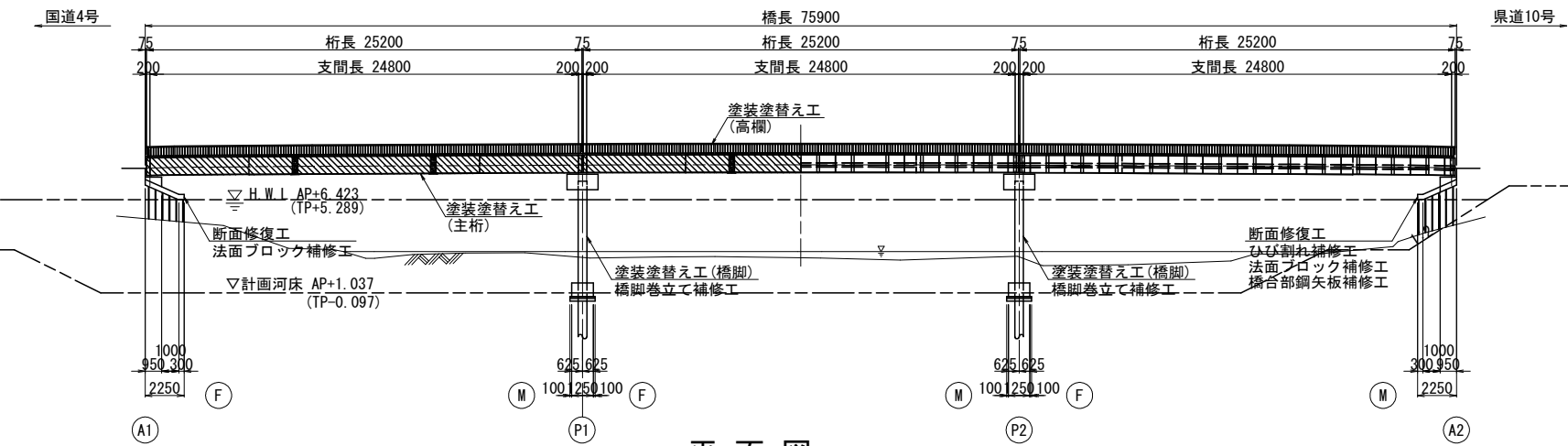
図面サイズA3

工 事 名	藤塚橋下部工（R8）補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	藤塚橋 下部工表面補修工詳細図(車道部)		
縮 尺	図 示	図面番号	5 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

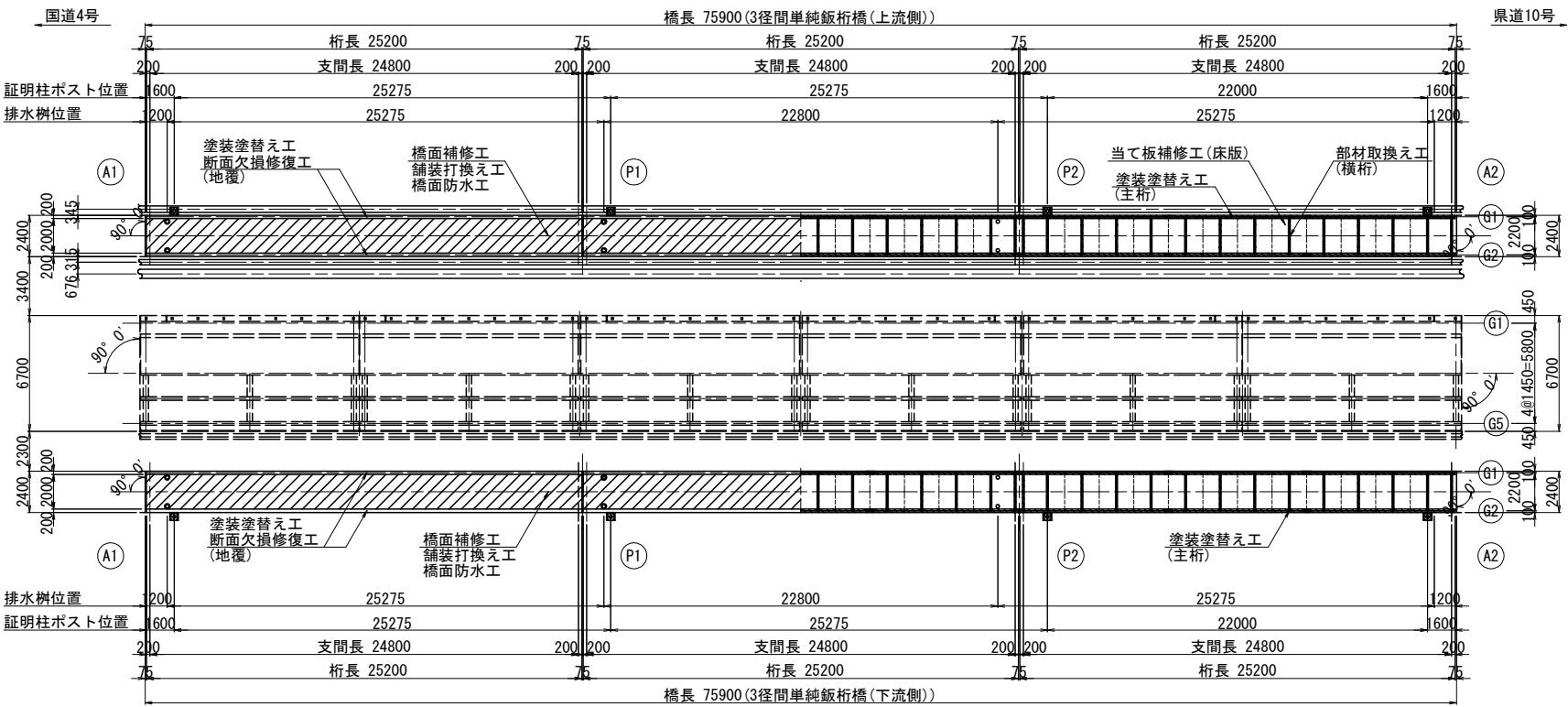
藤塚橋 補修一般図

(歩道部)

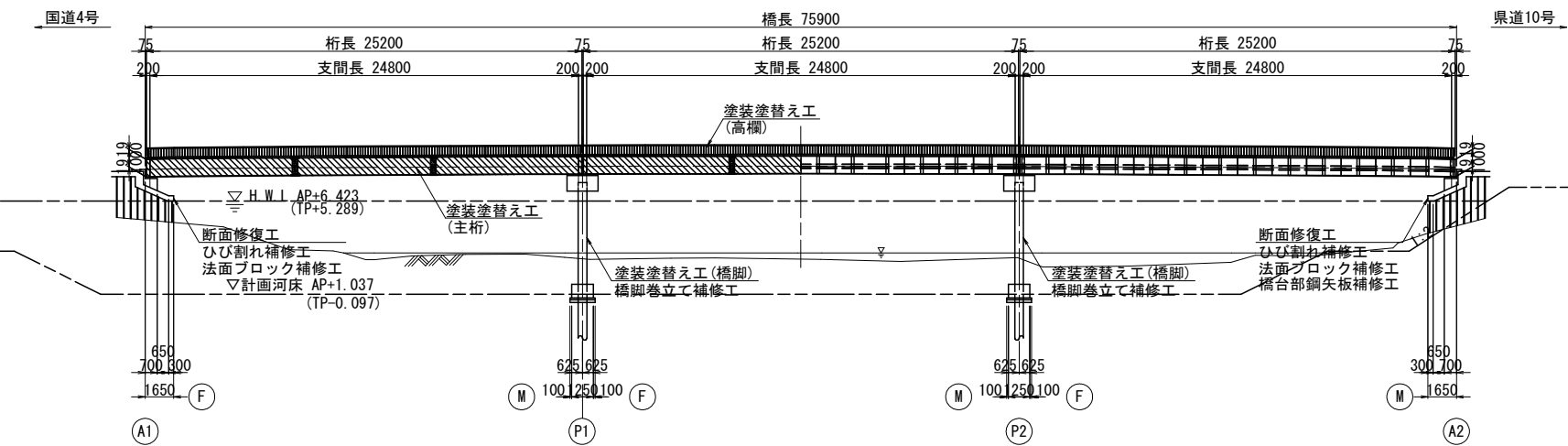
側面図(上流側) S=1:200



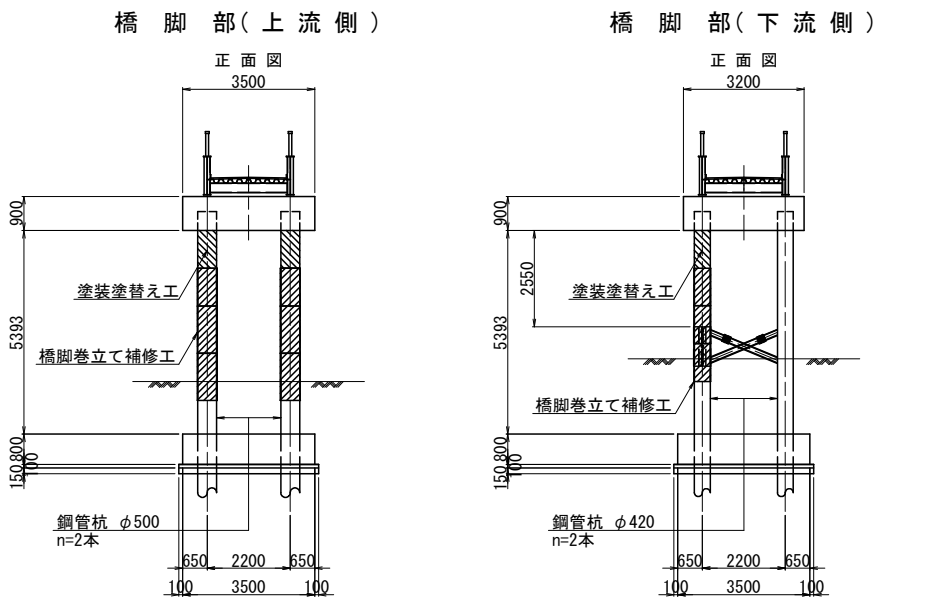
平面図 S=1:200



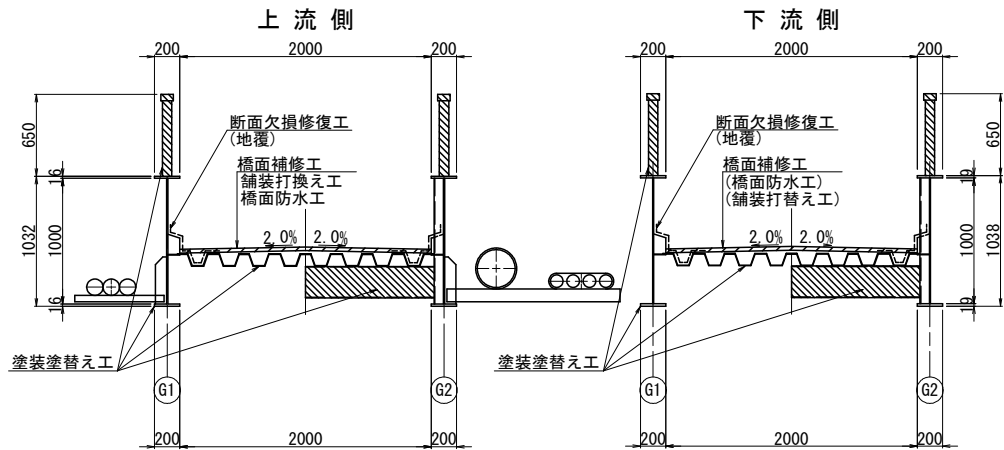
側面図(下流側) S=1:200



下部工正面図 S=1:100



断面図 S=1:30



補修対策一覧(歩道部)

部 材	補 修 箇 所	対 策 工
上 部 工	主桁	塗装塗替え工
	床版	塗装塗替え工、当て板補修工
	横桁	塗装塗替え工、部材取換え工
下 部 工	橋台	ひび割れ補修工、断面修復工
	橋脚	法面ブロック補修工、橋台部鋼矢板補修工(A2のみ)
	橋脚	塗装塗替え工、橋脚巻立て補修工
路 上	舗装	橋面補修工(床版防水工、舗装打換え工)
	高欄	塗装塗替え工、断面欠損修復工
	地覆	塗装塗替え工、断面欠損修復工

〈注記〉
1. 形状・寸法は本業務内における寸法計測結果
および竣工図書からの復元図であり、施工時
においては改めて、現地寸法を確認すること。

図面サイズA3

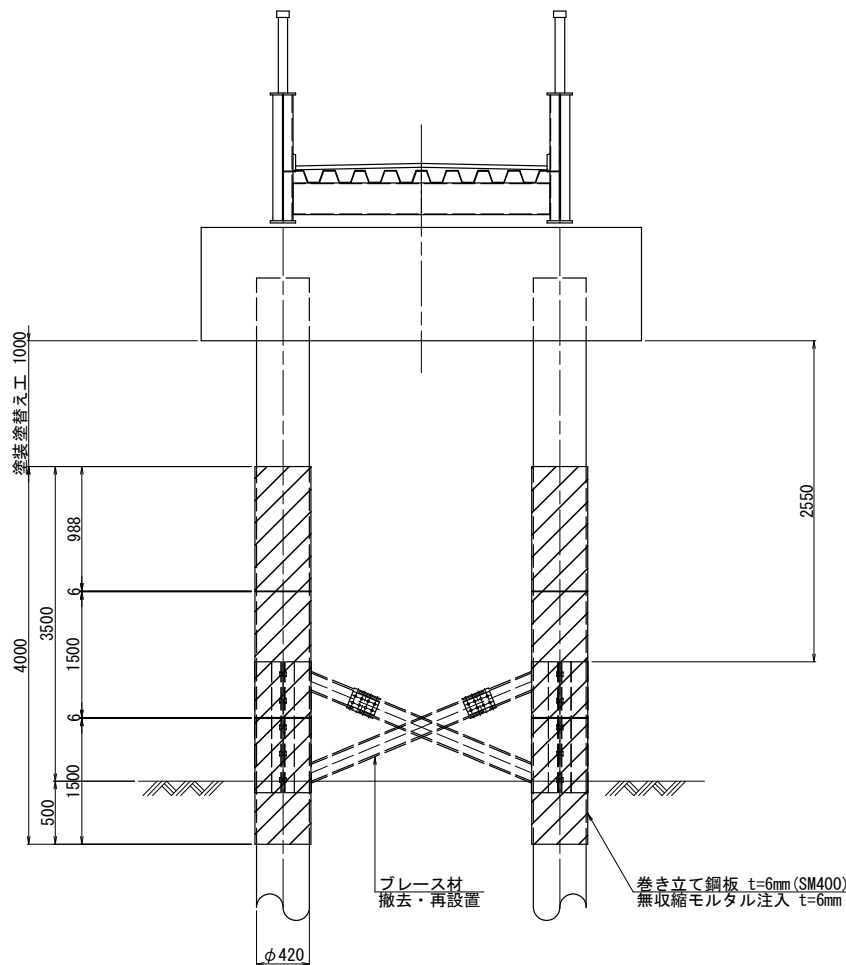
工 事 名	藤塚橋下部工 (R8) 補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	藤塚橋 補修一般図(歩道部)		
縮 尺	図 示	図面番号	6 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

藤塚橋 橋脚巻立て補修工詳細図（その１）

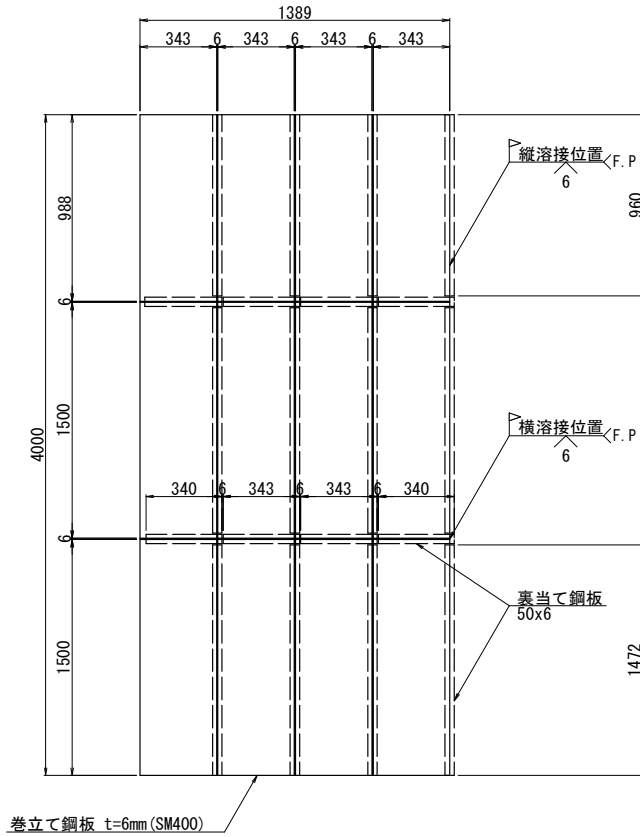
（歩道部 下流側）

正面図 S=1:30

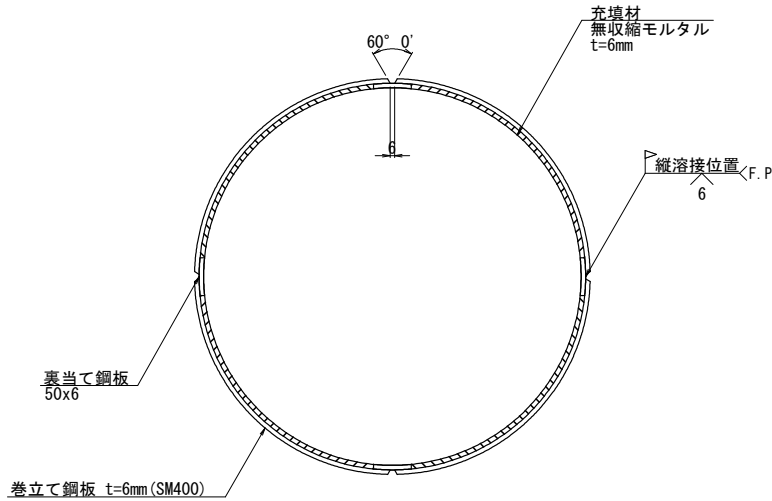
P2橋脚



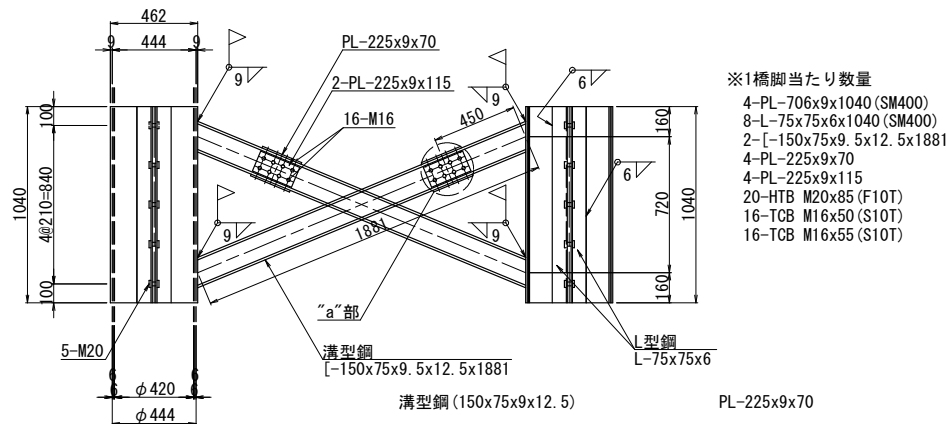
巻立て鋼板加工図 S=1:20



鋼板断面図 S=1:5



ブレース材詳細図 S=1:20



※1橋脚当たり数量
4-PL-706x9x1040 (SM400)
8-L-75x75x6x1040 (SM400)
2-L-150x75x9.5x12.5x1881
4-PL-225x9x70
4-PL-225x9x115
20-HTB M20x85 (F10T)
16-TCB M16x50 (S10T)
16-TCB M16x55 (S10T)

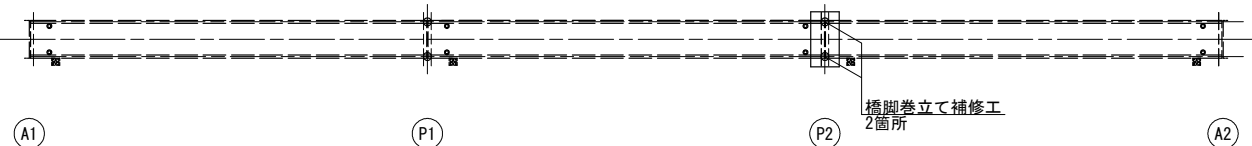
※1脚当たり数量
巻立て鋼板
8-PL 343x6x1500 (SM400)
4-PL 343x6x 988 (SM400)

裏当て鋼板
8-PL 50x6x1472 (SM400)
4-PL 50x6x 960 (SM400)
4-PL 50x6x 343 (SM400)
4-PL 50x6x 340 (SM400)

塗装仕様 Rc-II 塗装系(はけ・ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	剥離剤(2回)＋素地調整2種		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

位置図



橋脚巻立て補修工 数量表

名 称	規格	単 位	数 量	備 考
巻立て鋼板	SM400	t	0.50	現場塗装(Rc-II 塗装系)
裏当て鋼板	SM400	t	0.08	
ブレース材	SM400	t	0.35	現場塗装(Rc-II 塗装系)
	SS400	t	0.01	現場塗装(F-11 塗装系)
溶接工		m	57.6	
無収縮モルタル		kg	153.8	
素地調整工	剥離剤＋2種ケレン	m2	13.2	剥離剤使用量A=47.5m2
塗装塗替え工	RC-II	m2	2.6	
鋼板取付		m2	10.6	

＜注記＞

- 必ず現地にて寸法計測を行い、現地状況を確認の上で補修数量および施工方法を決定すること。
- 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議のうえ、対策を実施すること。
- 補修の範囲は、「既往点検データ」、「現地調査」等に基づき決めている。施工時は、損傷の進展の可能性があるので、劣化状況を確認すること。
- 腐食部は、素地調整によりケレンを行うこと。
- 巻立て鋼板の固定は、チェーンブロックの使用、または捨コンの打設を行い固定すること。
- 特記なき材質は、SS400とする。

工 事 名	藤塚橋下部工（R8）補修工事
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川
河 川 名	
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内
図 面 名	藤塚橋 橋脚巻立て補修工詳細図(その1)
縮 尺	図 示
図面番号	7 / 10

春日部市 建設部 道路建設課

図面サイズA3

(歩道部 上流側)

縦装鉄筋工 1000

500 1250 6 1250 6 988 3000

巻立て鋼板 $t=6\text{mm}$ (SM400)
無収縮モルタル注入 $t=6\text{mm}$

$\phi 500$

1640

406 6 406 6 406 6 406

960

縦溶接位置 F.P

6

3500

1250

6

横溶接位置 F.P

6

403 6 406 6 406 6 403

裏当て銅板 50x6

1250

1222

巻立て銅板 t=6mm (SM400)

※1部当たりの数量

裏当て銅板
8-PL 50x6x1222 (SM400)
4-PL 50x6x 960 (SM400)
4-PL 50x6x 406 (SM400)
4-PL 50x6x 403 (SM400)

Technical drawing of a circular structure, likely a tunnel or pipe, showing cross-sections and dimensions.

Key components and labels:

- Top Section:** A cross-section showing a 60° angle and a 0° angle. The thickness of the material is labeled as $t=6\text{mm}$.
- Right Section:** A cross-section showing a vertical line labeled "縦溶接位置" (Vertical Weld Position) and a dimension of 6. The label "F.P." is also present.
- Bottom Section:** A cross-section showing a vertical line labeled "巻立て鋼板 $t=6\text{mm}$ (SM400)" (Rolled Steel Plate $t=6\text{mm}$ (SM400)).
- Left Section:** A cross-section showing a vertical line labeled "裏当て鋼板 50x6" (Backer Steel Plate 50x6).

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m2)	塗装間隔
素地調整	剥離剤(2回)＋素地調整2種		4時間以内
防食下地	有機シリケート	600	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

橋脚巻立て補修工
2箇所

A1 P1 P2 A2

仕 工 名		規 格	単 位	数 量	備 考
巻立て鋼板		SM400	t	0.50	現場塗装(Rc-II 塗装系)
裏当て鋼板		SM400	t	0.08	
溶接工			m	34.6	
無収縮モルタル			kg	142.0	
素地調整工	剥離剤+2種ケレン		m2	14.1	剥離剤使用量A=56.5m2
塗装塗替え工	RC-II		m2	3.1	
鋼板取付			m2	11.0	

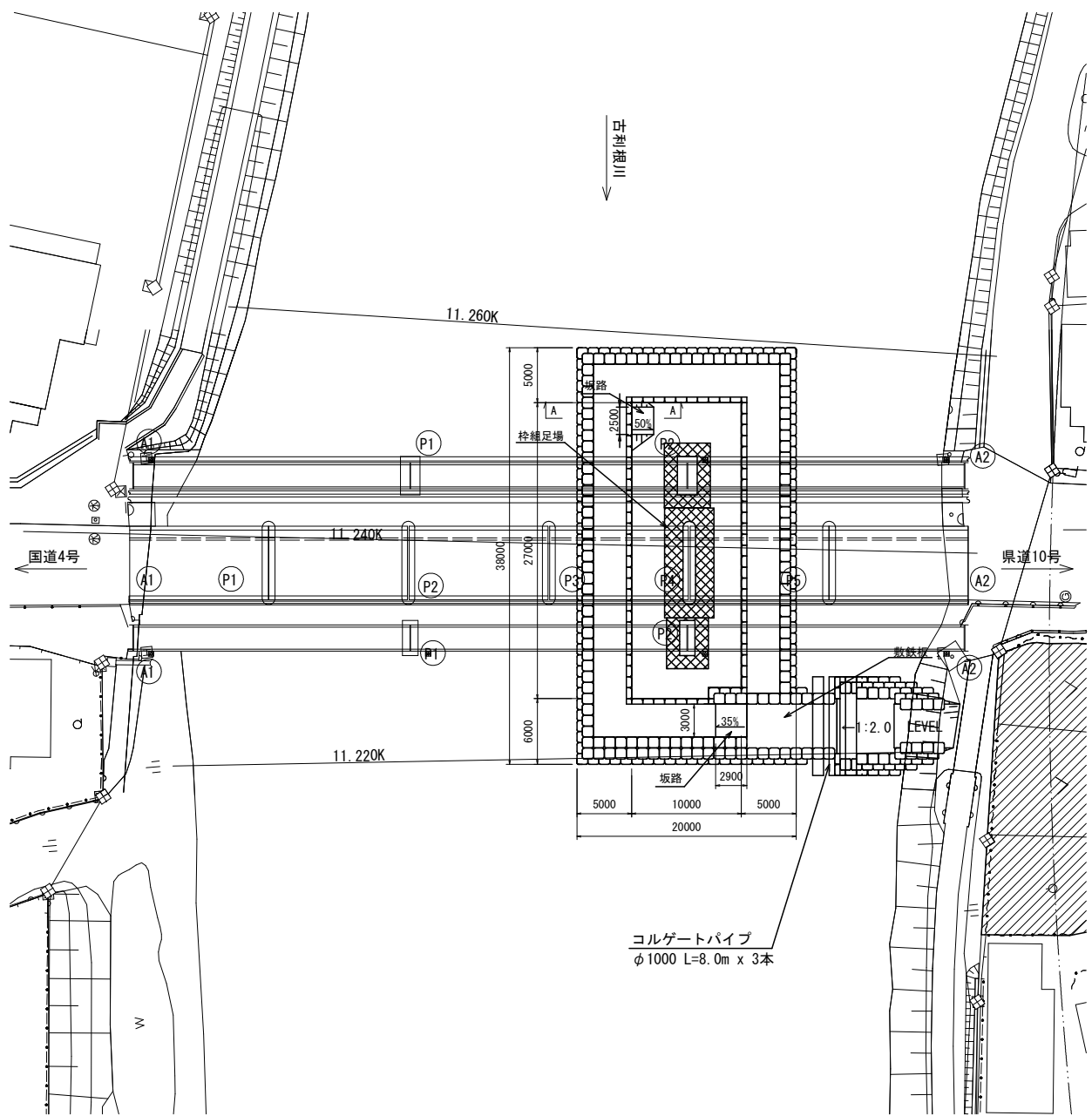
1. 必ず現地にて寸法計測を行い、現地状況を確認の上で補修数量および施工方法を決定すること。
2. 本図以外の箇所と同様の損傷を確認した場合、監督員と協議のうえ、対策を実施すること。
3. 補修の範囲は、「既往点検データ」、「現地調査」等に基づき決めている。施工時は、損傷の進展の可能性があるため、劣化状況を確認すること。
4. 腐食部は、素地調整よりケレンを行うこと。
5. 巻立て鋼板の固定は、チェーンブロックの使用、または捨コンの打設を行い固定すること。
6. 特記なき材質は、S400とする。
7. 施工前に既設塗膜を調査すること。

工事名	藤塚橋下部工 (R8.9) 補修工事		
路線名 河川名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図面名	藤塚橋 橋脚を立て補修工詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	8 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

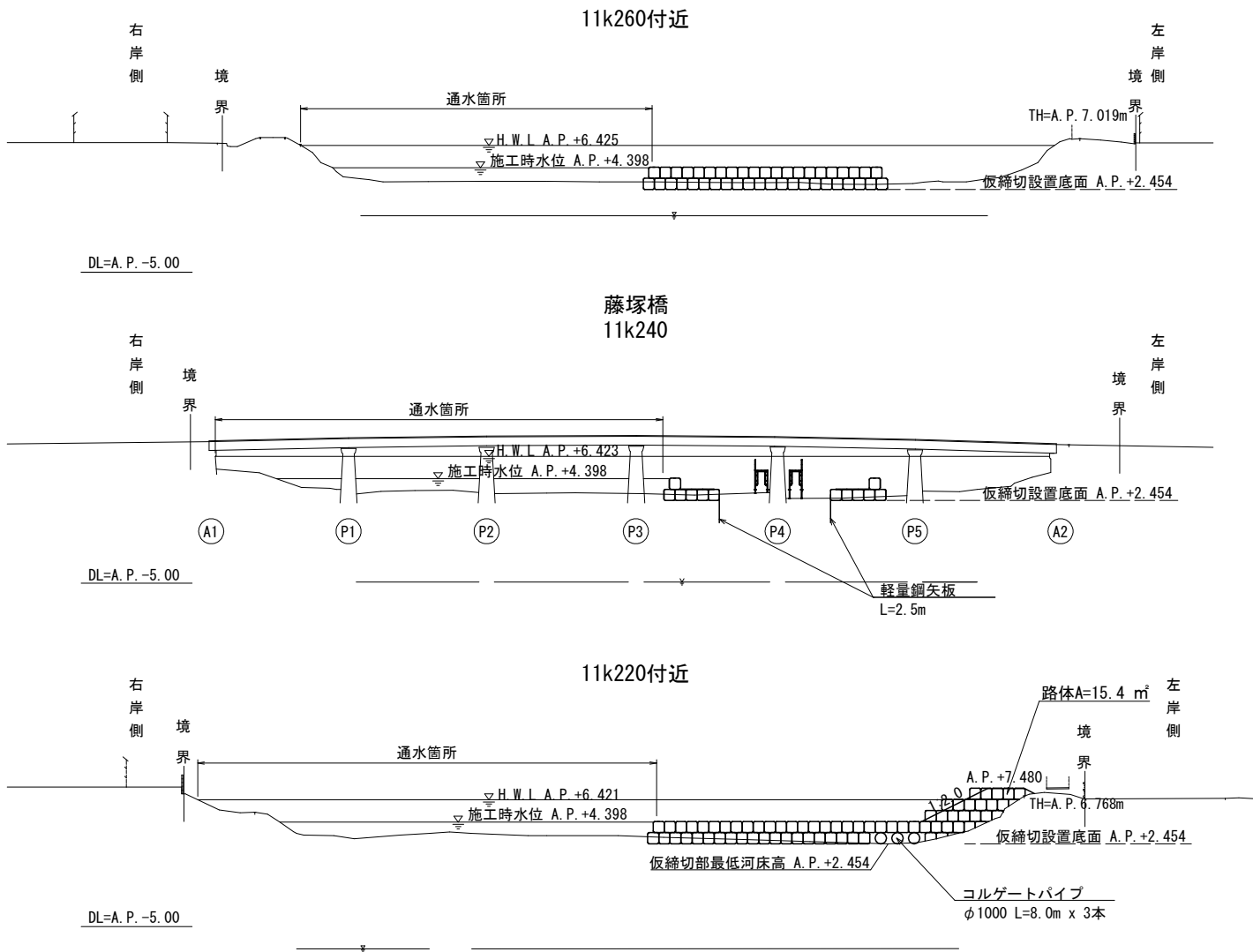
藤塚橋 仮締切一般図(参考図)

車道部P4 歩道部P2施工時

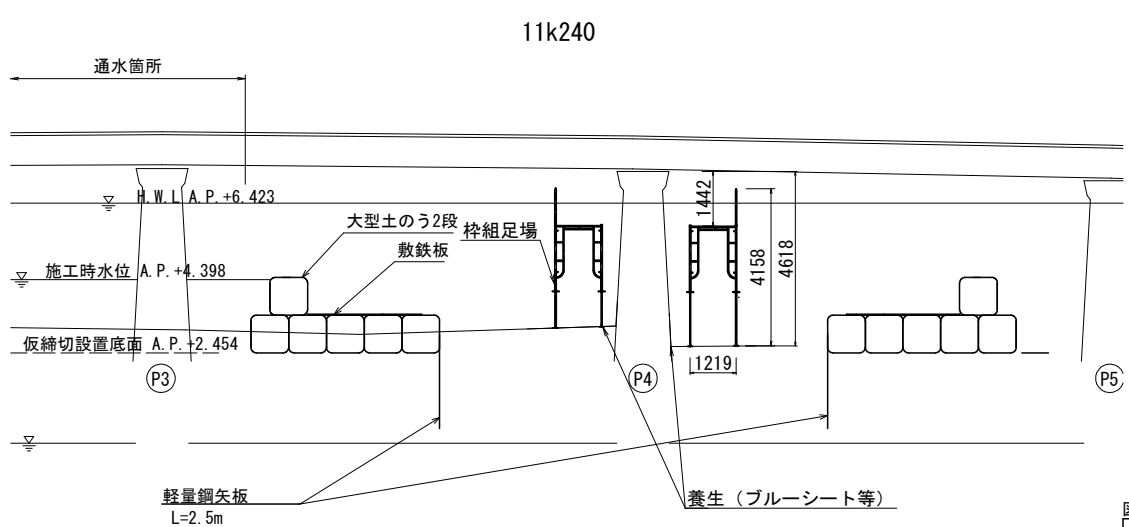
平面図 S=1:300



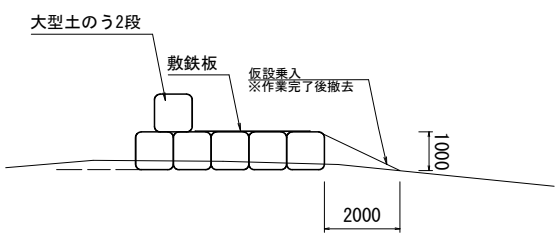
側面図 S=1:300



拡大図 S=1:100



坂路（仮設乗入）拡大図（A-A） S=1:100

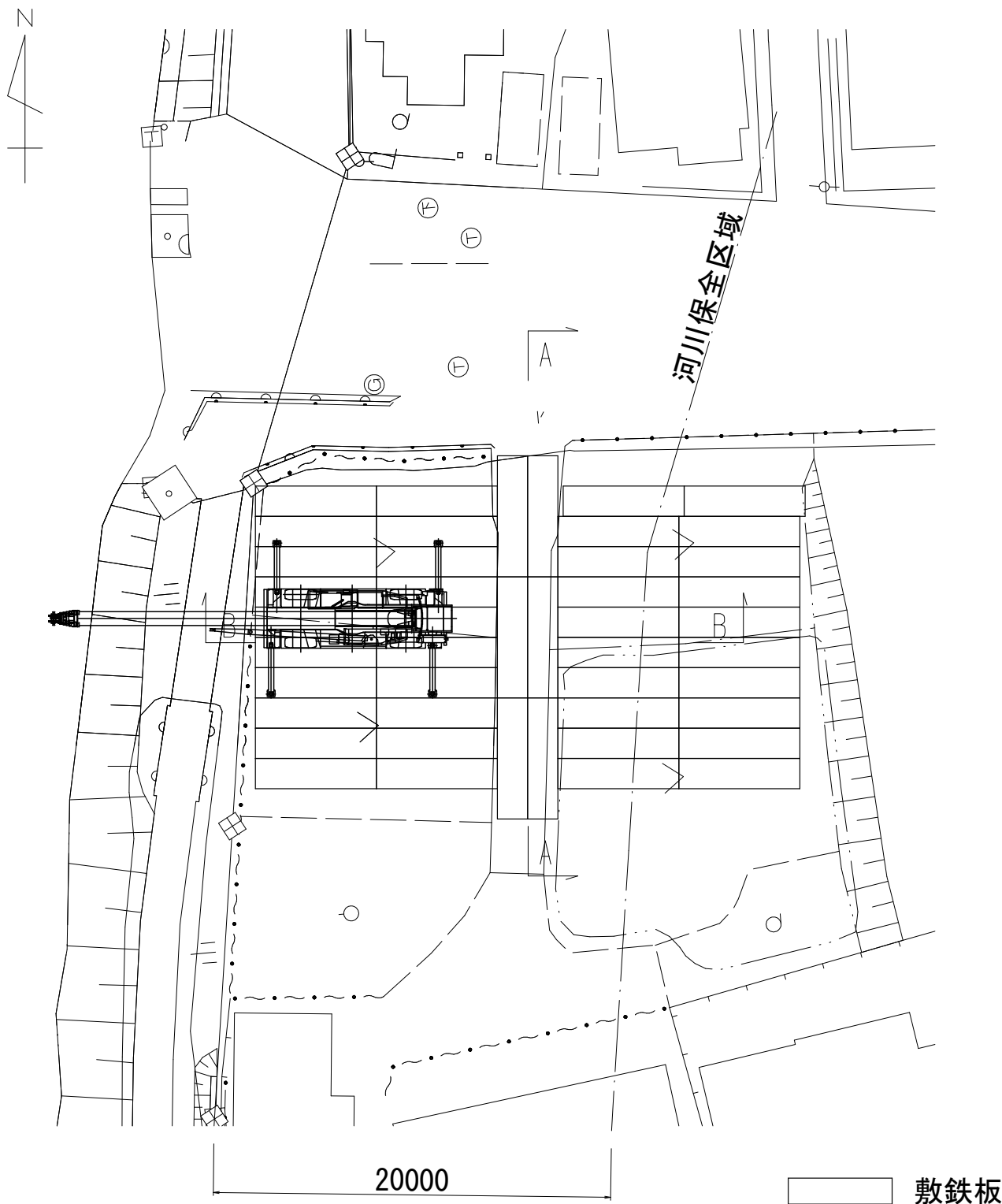


※ 大型土のうは結束バンド、ロープ等により連結し、流出防止に努めること。

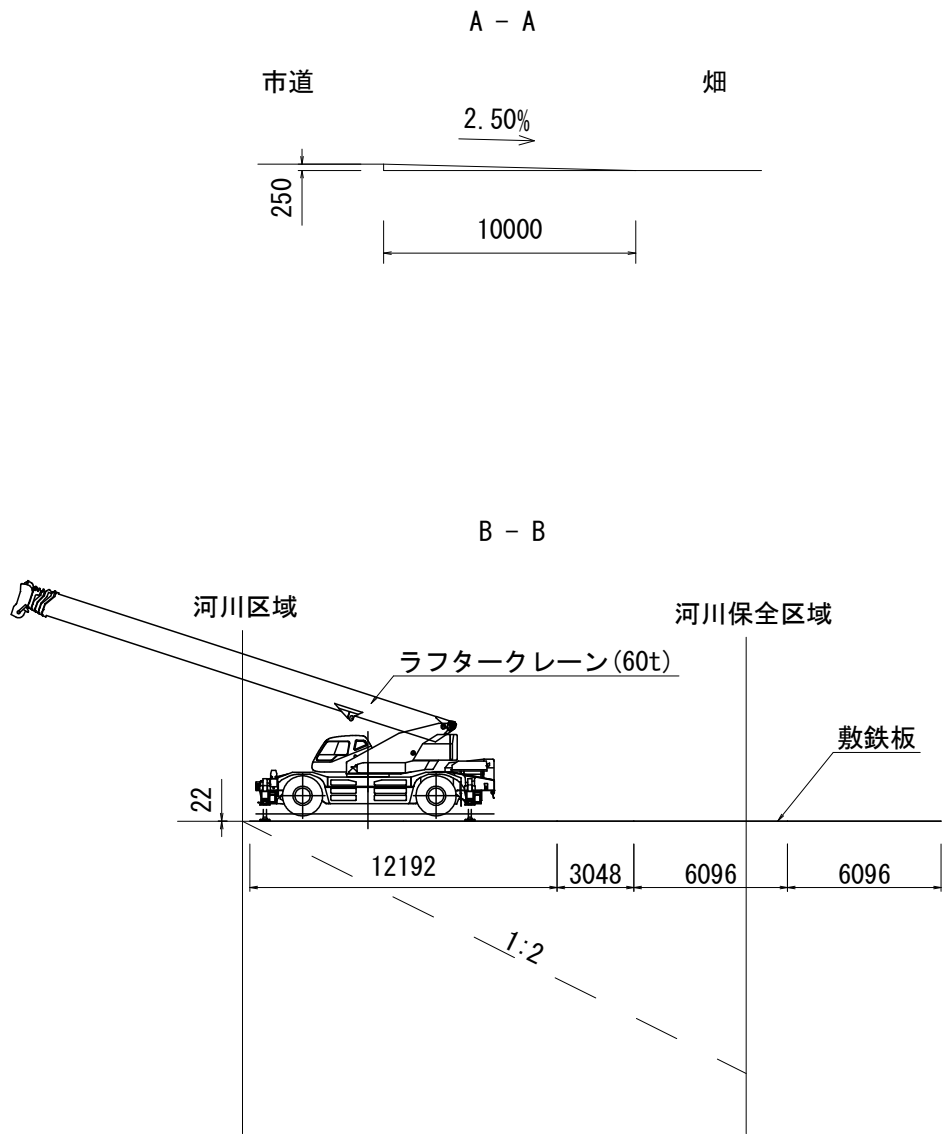
図面サイズA3			
工 事 名	藤塚橋下部工(R8)補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名	春日部市緑町5丁目外2 地内		
工事箇所	藤塚橋 仮締切一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	9 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			

作業ヤード整備計画図
(参考図)

平面図 S=1/300



断面図 S=1/300



図面サイズA3			
工 事 名	藤塚橋下部工 (R8) 補修工事		
路 線 名	春日部市道1-10号線/大落古利根川		
河 川 名			
工事箇所	春日部市緑町5丁目外2 地内		
図 面 名	作業ヤード整備計画図		
縮 尺	図 示	図面番号	10 / 10
春日部市 建設部 道路建設課			